

## 全国単身世帯収支実態調査と全国消費実態調査の統合集計について

### 1 はじめに

総務省統計局では、平成 21 年全国消費実態調査の実施に当たり、単身世帯の捕捉が困難になっている現状を踏まえ、民間調査機関が管理する登録モニター等の中から選定した年齢 60 歳未満の単身世帯の収支等の実態を調査し、もって全国消費実態調査の結果を補完することを目的として全国単身世帯収支実態調査を実施した。

両調査については、統計委員会の答申において、「統合集計を行うためには、少なくとも、全国単身世帯収支実態調査と全国消費実態調査の調査対象との間で集団の性格に差異がないか否かを検証するために、アンケート調査等を実施する必要がある。」とされ、下記「2」のとおりアンケート調査を実施した。

また、今後の課題として「全国単身世帯収支実態調査は、全国消費実態調査を補完する見地から、今回初めて、民間調査機関が管理する登録モニター等を対象として調査を実施するものであるため、モニター調査の調査結果の精度に及ぼす影響等について十分な検証を行うとともに、全国消費実態調査の結果との統合集計の方法やその結果の妥当性についても併せて十分な評価を行う必要がある。このため、調査実施者は有識者等から成る研究会を設置するなどして、これらの検討を行う必要がある。」とされている。

### 2 アンケート調査

#### (1) 目的

無作為抽出された世帯である平成21年全国消費実態調査の単身世帯（以下「21全消単身世帯」という。）とモニター調査に応じる世帯である全国単身世帯収支実態調査の単身世帯（以下「モニター単身世帯」という。）との意識の違いを把握することを目的とする。

#### (2) 実施方法、実施対象、アンケート項目

21全消単身世帯（約4,400世帯）及びモニター単身世帯（約1,600世帯）に対して、調査終了後に同一項目からなるアンケートを実施した。（別添「アンケートにご協力をお願いします」参照）

(3) 集計結果 (60歳未満の世帯)

ア 回答世帯数及び属性

回答世帯数

21全消単身世帯 : 3,266世帯 (男893世帯, 女2,360世帯, 性別不詳13世帯)

うち60歳未満の世帯 : 1,104世帯 (男461世帯, 女 642世帯, 性別不詳 1世帯)

モニター単身世帯 : 1,432世帯 (男870世帯, 女 561世帯, 性別不詳 1世帯)

図1 年齢階級別世帯分布

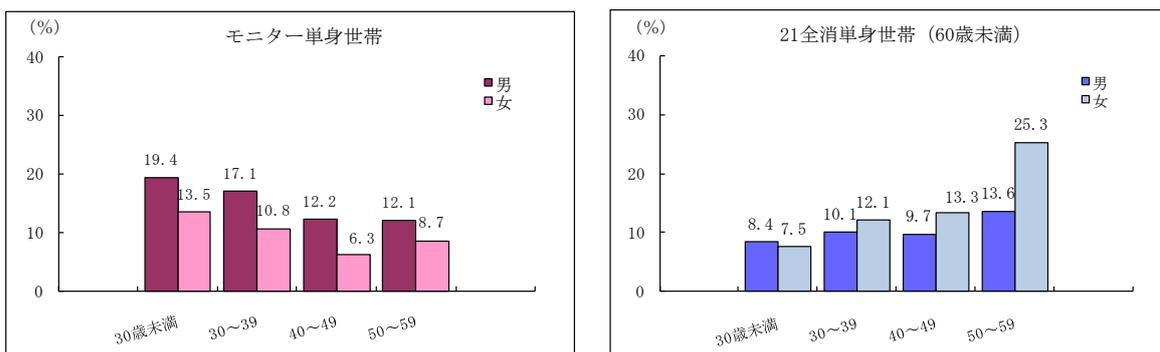
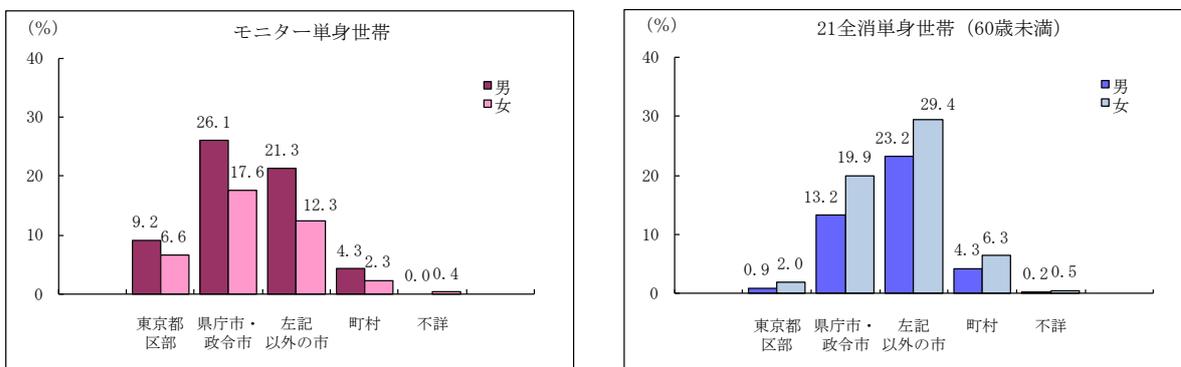


図2 地域別世帯分布



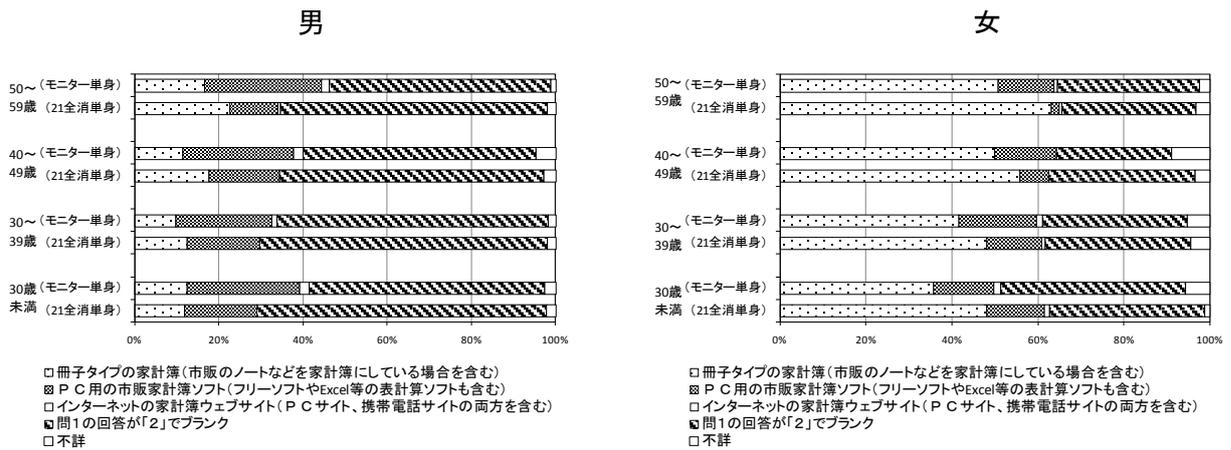
イ 結果概要 (別紙1「アンケート調査の結果」参照)

アンケート結果を比較すると、次の①~⑤のような特徴がみられ、モニター単身世帯の方が21全消単身世帯に比べて、満足度が低く、また、個人志向が強い傾向がみられるものの、その意識の差が家計収支等に影響を与えているかどうかの判断はできない。

① 家計簿ソフトの使用割合は、男女共に全ての年齢層においてモニター単身世帯の方が高い。(→図3参照)

一方、両調査の結果からパソコンの普及率をみると、女性の30歳代を除いてモニター単身世帯の方が高く、また、インターネット接続料への支出をみると、女性の30歳代を除いてモニター単身世帯の方が多い。(別紙2の「図2」,「表2-1」及び「表2-2」参照)

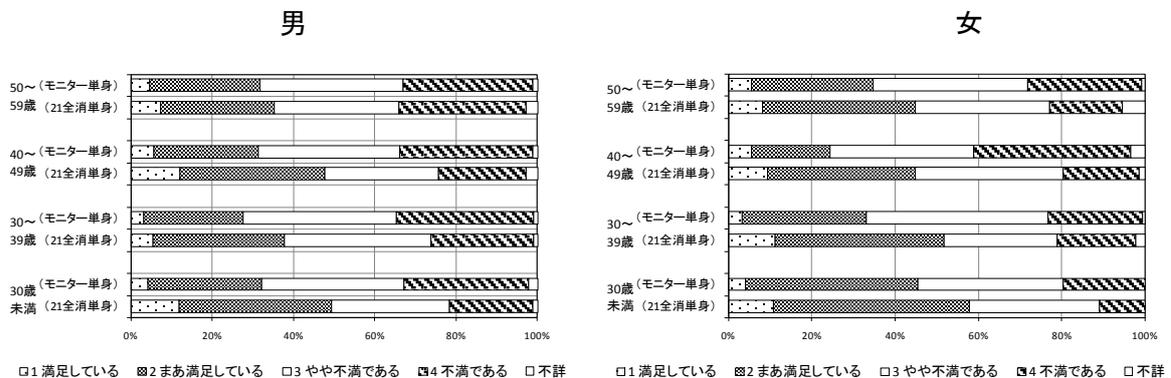
図3 使用している家計簿について



② 生活全体及び所得・収入に対する満足度については、男女共に全ての年齢層において21全消単身世帯の方が高く、生活の程度が良い(上, 中の上)と感じている人の割合も男性の30歳未満を除いて21全消単身世帯の方が多い。(図4参照)

一方、勤労者世帯の収入をみると、可処分所得は男性の30歳未満、女性の30歳代と50歳代はモニター単身世帯の方が多い、年間収入は男女共に30歳未満はモニター単身世帯の方が多い。(別紙2の「表2-1」,「表2-2」参照)

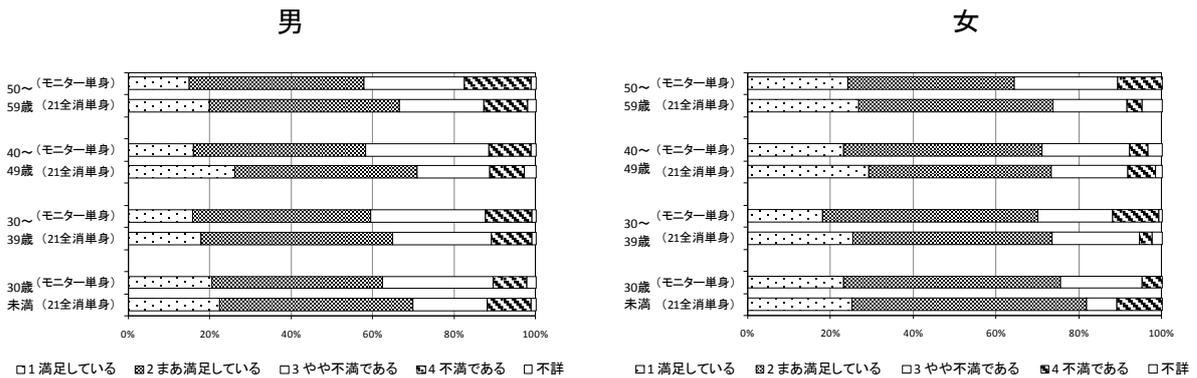
図4 所得・収入に対する満足度について



③ 生活に対する満足度のうち住生活については、男女共に全ての年齢層において21全消単身世帯の方が高い。(図5参照)

一方、勤労者世帯の持ち家率をみると、男性の30歳未満と50歳代、女性の30歳未満と40歳代ではモニター単身世帯の方が高く、現住居の延べ床面積は男女共に全ての年齢層において21全消単身世帯の方が広い。(別紙2の「表2-1」,「表2-2」参照)

図5 住生活に対する満足度について



④ “経済的な豊かさ”を実感している又はある程度実感している割合は、男女共に全ての年齢層において21全消単身世帯の方が高い。(図6参照)

一方、勤労者世帯の消費支出をみると、男性の40歳代と50歳代、女性の30歳代はモニター単身世帯の方が多い。(別紙2の「表2-1」,「表2-2」参照)

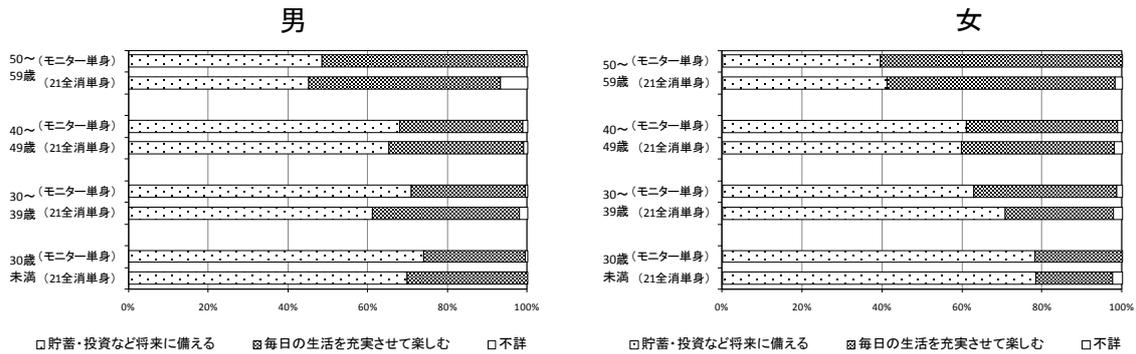
図6 経済的な豊かさについて



⑤ 毎日の生活を充実させて楽しむよりも貯蓄や投資など将来に備えることに力を入れたと考えている割合をみると、男性は全ての年齢層においてモニター単身世帯の方が高く、女性は30歳代で21全消単身世帯が高くなっているが、それ以外の年齢層に差はない。(図7参照)

一方、勤労者世帯の純貯蓄現在高をみると、男性の30歳未満、30歳代及び40歳代はモニター単身世帯の方が多く、黒字率をみると、男性の30歳未満と30歳代、女性の40歳代と50歳代でモニター世帯の方が高い。(別紙2の「表2-1」,「表2-2」参照)

図7 今後の生活について



### 3 平成21年全国消費実態調査及び全国単身世帯収支実態調査

#### (1) 標本抽出及び結果推計の方法

	全国単身世帯収支実態調査	平成21年全国消費実態調査 (単身世帯)
抽出方法	平成17年国勢調査に基づく、60歳未満単身世帯数の「都道府県×市部・郡部」及び「地方10区分×男女×年齢階級4区分」別の比例割当方式により1,600世帯を配分し、モニターを募集。	二人以上の世帯の抽出に用いた調査単位区から、それぞれの単身世帯数に応じて0~2世帯を抽出。(4,402世帯)
推計方法	平成17年国勢調査に基づく、60歳未満単身世帯数の「地方10区分×男女×年齢4区分の世帯数」を各区分別の集計世帯数で除した係数を集計用乗率として結果を推計。	① 都道府県の大都市と大都市以外の地域に分けて、線形推定用乗率を作成。 ② 労働力調査の地方、男女、年齢階級別の単身世帯数を用いて、分布補正係数を作成。 ③ ①×②で作成した係数を集計用乗率として結果を推計。

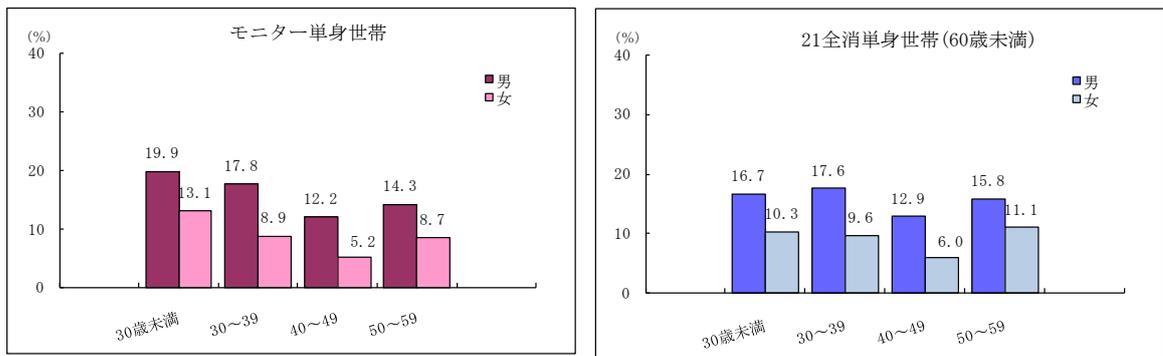
(2) 結果の比較 (60歳未満の世帯)

ア 世帯分布 (抽出率調整済世帯数)

(ア) 年齢階級別

男女共に 21 全消単身世帯の方がモニター単身世帯に比べて、30 歳未満が少なく、50 歳代が多い。

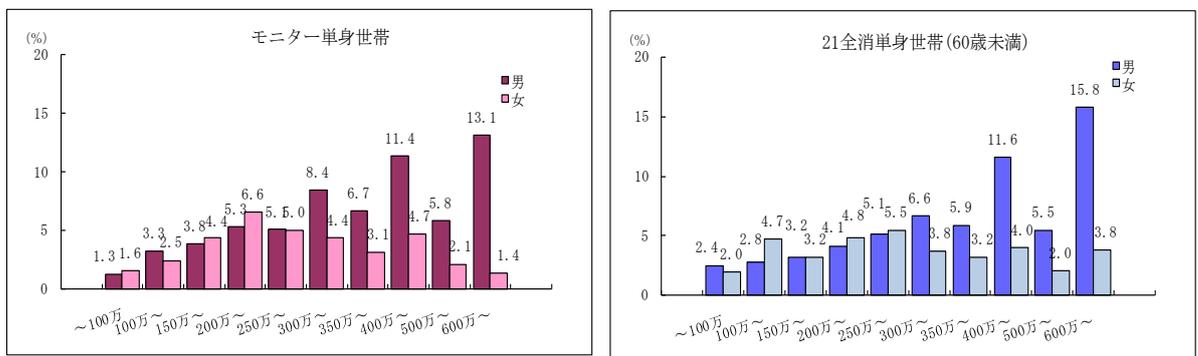
図 8 年齢階級別世帯分布 (抽出率調整済)



(イ) 年収階級別

男女共に 21 全消単身世帯の方がモニター単身世帯に比べて、100 万円未満と 600 万円以上が多く、100 万円～600 万円未満が概ね少ない。

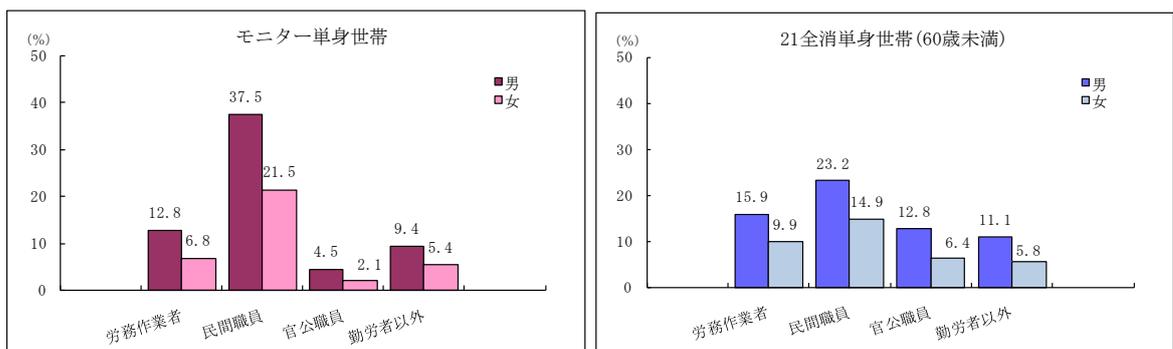
図 9 年収階級別世帯分布 (抽出率調整済)



(ウ) 職業別

男女共にモニター単身世帯の方が 21 全消単身世帯に比べて、民間職員が多く、官公職員が少ない。

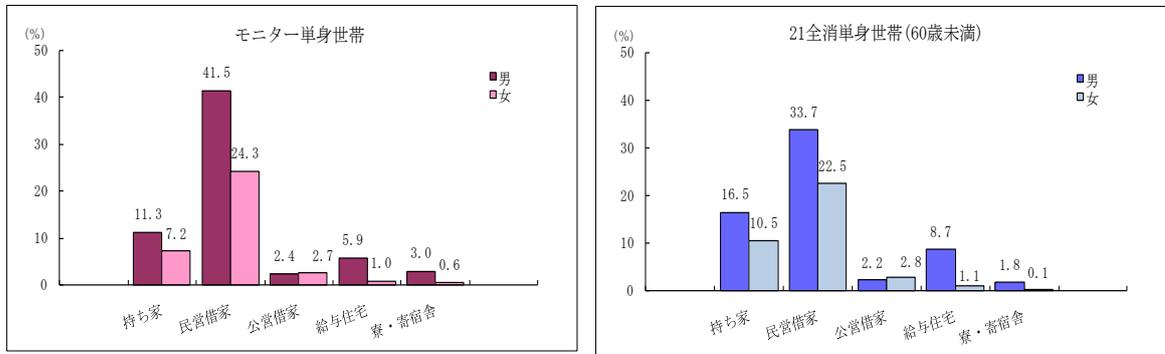
図 10 職業別世帯分布 (抽出率調整済)



(エ) 住居の所有関係別

男女共にモニター単身世帯の方が 21 全消単身世帯に比べて、民営借家が多く、持ち家が少ない。

図 11 住居の所有関係別世帯分布(抽出率調整済)



イ 主要耐久消費財の普及率

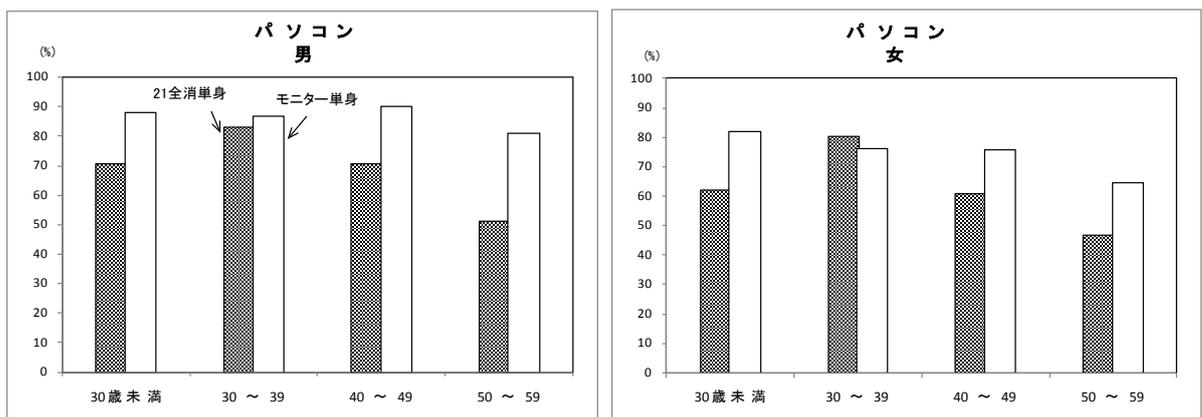
- 和だんす、鏡台及び応接セットは、女性の 40 歳代と 50 歳代で 21 全消単身世帯の方が高い。(別紙 2 の「図 2」参照)

←21 全消単身世帯の現住居の延べ床面積の方が広いことが影響していると考えられる。

- パソコンは、男女共に 30 歳未満、40 歳代及び 50 歳代でモニター単身世帯の方が高い。

←モニター登録して各種アンケート等に回答する際に、パソコンを使用することがあるためと考えられる。

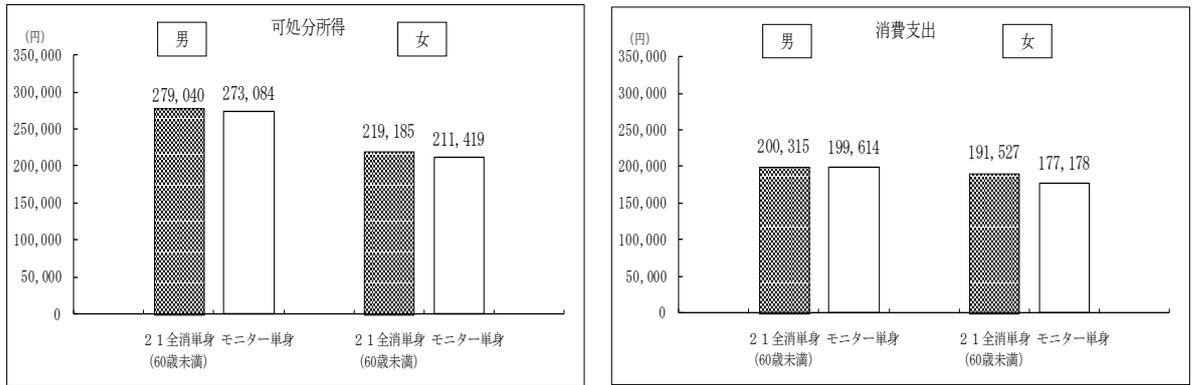
図 12 パソコンの普及率



ウ 家計収支

- 両調査の勤労者世帯について、男女別の可処分所得をみると、次の図のとおりとなっており、男女共にモニター単身世帯の方が少なくなっている。また、消費支出も、同様にモニター単身世帯の方が少なくなっている。

図 13 男女別 1 か月間の可処分所得と消費支出（勤労者世帯）



- これを年齢階級別にみると、男女共に、30歳未満と30歳代では大きな差はみられず、消費支出額の差が大きい50歳代については、次のような違いがみられる。

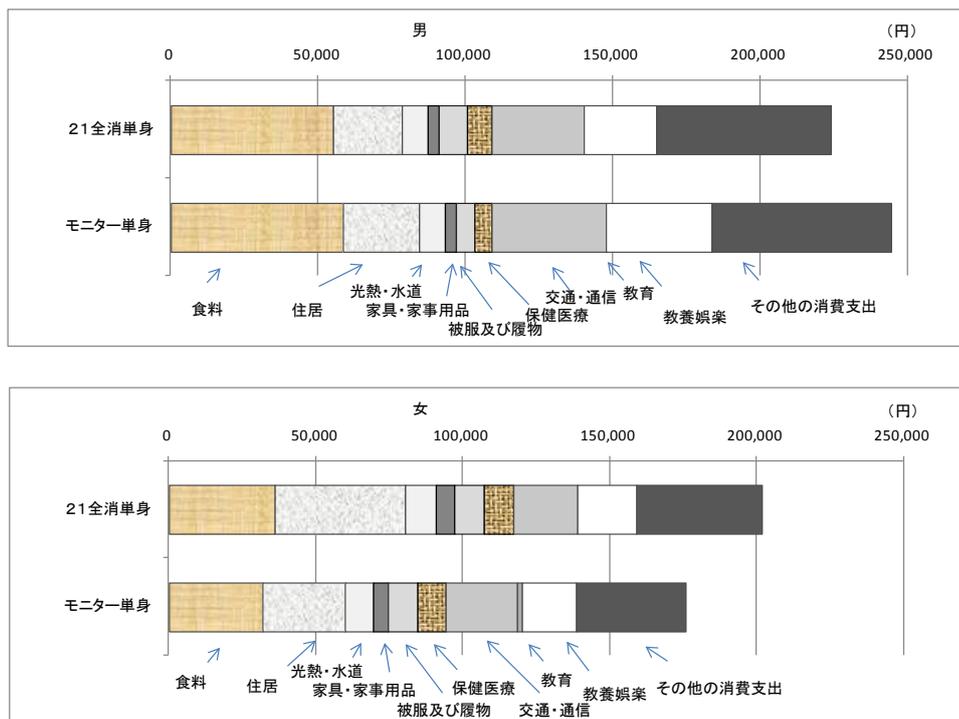
男：消費支出額はモニター単身世帯の方が20,542円多く、費目別にみると「交通・通信」と「教養娯楽」が多い。

女：消費支出額はモニター単身世帯の方が25,990円少なく、費目別にみると「住居」が少ない。

平均消費性向は、モニター単身世帯が81.4%で、21全消単身世帯が100.8%となっている。

←21全消単身世帯の女性の50歳代で、100万円を超える住居（設備修繕維持）への支出のある世帯が2世帯あった。これは、21全消単身世帯の女性の50歳代の持ち家率が高い（55.9%）ため、高額な「設備修繕維持」が出現する可能性も高くなっていると考えられる。

図 14 男女別 50 歳代世帯の 1 か月間の消費支出（勤労者世帯）



- ・ 男女年齢階級別の消費支出額について、両調査間に差がないかを t 検定してみると、1%の有意水準で棄却される、すなわち、両調査の母平均は等しいとはいえないのは、男性の50歳代のみとなっている。

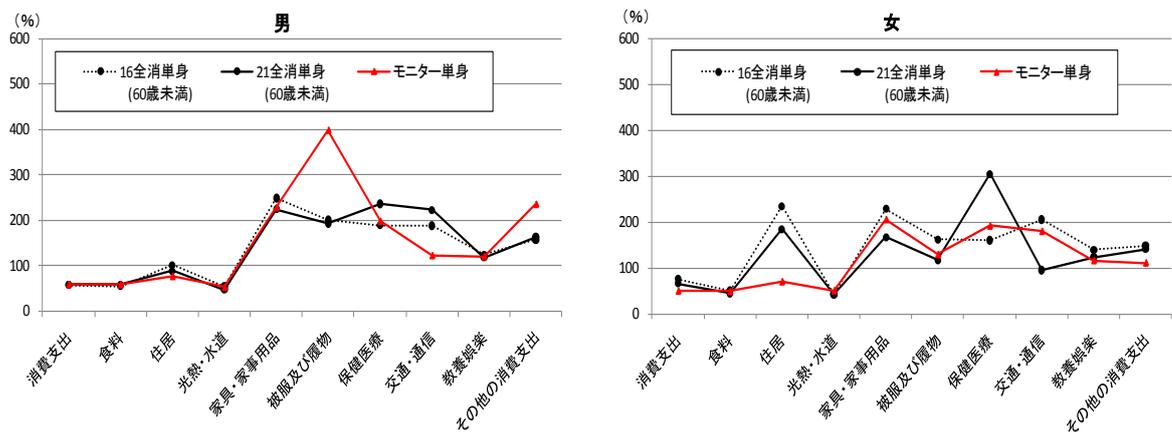
表 21 全消単身世帯（60歳未満）とモニター単身世帯の男女、年齢階級別  
1世帯当たり1か月間の消費支出金額の t 値

	男				女			
	30歳未満	30-39歳	40-49歳	50-59歳	30歳未満	30-39歳	40-49歳	50-59歳
消費支出	-0.4223	-1.3811	-0.8898	-3.0005 *	-0.3122	-0.0455	0.2032	0.5781
食料	-2.5248	-1.3581	-0.0486	-2.4901	-1.6080	-0.0548	0.6137	1.2600
住居	-1.5888	-1.1944	-3.1306 *	-2.9949 *	-0.2943	-2.0827	-1.8874	-0.3588
光熱・水道	2.6798 *	3.4062 *	2.1860	2.0508	3.0780 *	3.7233 *	4.0487 *	1.7817
家具・家事用品	-1.0024	1.1482	-1.2448	0.2096	0.0325	0.6070	0.6585	1.0199
被服及び履物	-1.2135	-0.8316	1.5224	-1.3562	-0.6422	-0.8787	0.5904	0.6846
保健医療	0.8117	-0.7642	0.1637	-0.0063	0.4043	-0.2689	2.0017	0.2280
交通・通信	0.4231	-0.5371	-1.4144	-2.1709	1.5959	0.1127	-1.0546	-1.9317
教育	-0.0695	-1.7369	-	-	-	1.3375	1.0000	-1.0000
教養娯楽	-1.2001	0.0926	-0.1852	-3.0439 *	0.3208	0.5393	1.2023	-1.0523
その他の消費支出	1.6052	0.1185	1.3579	-0.8538	-1.1458	0.5866	2.1570	1.4720

\* : 1%の有意水準で棄却される費目

- ・ 平成16年全国消費実態調査の単身世帯(以下「16全消単身世帯」という。), 21全消単身世帯及びモニター単身世帯について、勤労者世帯の男女別の消費支出の変動係数をみると、次の図のとおりとなっており、21全消単身世帯とモニター単身世帯に差があるとはいえないと考えられる。

図 15 男女別消費支出の変動係数（勤労者世帯）



## エ まとめ

以上のことから、21全消単身世帯とモニター単身世帯の家計収支を男女年齢階級別で比較した時にみられる差は、調査期間中にたまたま高額な支出があった世帯が抽出されたことによる影響があると考えられ、両調査間の家計収支の差が、モニター世帯の特性に起因しているものであるか否かを判断することはできない。

#### 4 統合集計

##### (1) 統合案

登録モニターによる調査の場合、モニターであることそのものに起因する偏りがあるといわれている。しかしながら、上述のとおり 21 全消単身世帯とモニター単身世帯の結果数値の違いは、モニター調査であることによる偏りのみに起因しているとは言い切れないことから、今回の統合集計においては両調査の集計用乗率を調整することにより行うことが適当と考え、次の7案について比較検討を行ったところ、抽出率の違いを適切に反映している等の観点から、案6が最も適切な方法と考えられる。(表「統合案の比較1」及び「統合案の比較2」参照)

統合案の比較1

	21全消 単身世帯 線形推定 用乗率	モニター 単身世帯 集計用 乗率	H17国調 世帯分布 による 補正係数 ※1	H21労調 世帯分布 による 補正係数 ※2	統合方法(集計用乗率の作成)
本集計	21全消 単身世帯 ○	モニター 単身世帯 ○			5ページ参照
案1	21全消 単身世帯 -----	モニター 単身世帯 ○	-----	○	両調査の集計世帯を併せて、H21労調世帯分布による補正係数を作成し、集計用乗率とする。
案2	21全消 単身世帯 -----	モニター 単身世帯 -----	○	○	① 両調査の集計世帯を併せて、H17国調世帯分布による補正係数を作成する。 ② ①で作成した補正係数を用いて、H21労調世帯分布による補正係数を作成する。 ③ ①で作成した補正係数に②で作成した補正係数を乗じて集計用乗率を作成する。
案3	21全消 単身世帯 -----	モニター 単身世帯 -----	○	○	① 調査ごとにH17国調世帯分布による補正係数を作成する。 ② ①で作成した各調査の補正係数を併せて、H21労調世帯分布による補正係数を作成する。 ③ ①で作成した補正係数に②で作成した補正係数を乗じて集計用乗率を作成する。
案4	21全消 単身世帯 ○	モニター 単身世帯 -----	○	○	① 21年全消単身世帯について、本集計と同様に線形推定用乗率を作成する。 ② モニター単身世帯について、H17国調世帯分布による補正係数を作成する。 ③ ①及び②で作成した線形推定用乗率及び補正係数を併せて、H21労調世帯分布による補正係数を作成する。 ④ 21全消単身世帯については①で作成した線形推定用乗率に、モニター単身世帯については②で作成した補正係数に、③で作成した補正係数をそれぞれ乗じて集計用乗率を作成する。
案5	21全消 単身世帯 -----	60歳 以上 60歳 未満 モニター 単身世帯 ○	-----	○	① 21全消単身世帯については60歳以上のみを集計に用いることとし、本集計と同様に集計用乗率を作成する。 ② モニター単身世帯について、本集計の集計用乗率と同じ乗率を作成する。 ③ ②で作成した乗率を用いて、H21労調世帯分布による補正係数を作成する。 ④ モニター単身世帯について、②で作成した乗率に③で作成した補正係数を乗じて集計用乗率を作成する。
案6	21全消 単身世帯 ○	モニター 単身世帯 ○	-----	○	① 21全消単身世帯について、本集計の集計用乗率と同じ乗率を作成する。 ② 21全消単身世帯について、60歳以上世帯は①で作成した乗率を集計用乗率とし、60歳未満世帯は①で作成した乗率に0.5を乗じて集計用乗率を作成する。 ③ モニター単身世帯について、本集計の集計用乗率と同じ乗率を作成する。 ④ ③で作成した乗率を用いて、H21労調世帯分布による補正係数を作成する。 ⑤ モニター単身世帯について、③で作成した乗率に④で作成した補正係数を乗じ、さらに0.5を乗じて集計用乗率を作成する。
案7	21全消 単身世帯 ○	モニター 単身世帯 ○	-----	○	① 案6の①に同じ。 ② 21全消単身世帯について、60歳以上世帯は①で作成した乗率を集計用乗率とし、60歳未満世帯は①で作成した乗率に両調査の集計世帯数の比率を乗じて集計用乗率を作成する。 ③ 案6の③に同じ。 ④ 案6の④に同じ。 ⑤ モニター単身世帯について、③で作成した乗率に④で作成した補正係数を乗じ、さらに両調査の集計世帯数の比率を乗じて集計用乗率を作成する。

$$\text{※1 H17 国調世帯分布による補正係数} = \frac{\text{H17 国勢調査の都道府県別世帯数}}{\text{H21 全消単身世帯・モニター単身世帯の都道府県別集計世帯数}}$$

$$\text{※2 H21 労調世帯分布による補正係数} = \frac{\text{H21 労働力調査の地方, 男女, 年齢階級別世帯数}}{\text{H21 全消単身世帯・モニター単身世帯の地方, 男女, 年齢階級別(調整)集計世帯数}}$$

## 統合案の比較2

	21全消単身世帯とモニター単身世帯の抽出率の違いを反映している	21全消単身世帯の地域ごとの抽出率の違いを反映している	21全消単身世帯本集計と同じベンチマーク(労働力調査)を使用する	60歳以上の結果が21全消単身世帯本集計結果と同じ
案1	×	×	○	×
案2	×	△	○	×
案3	○	△	○	×
案4	○	○	○	×
案5	—	—	○	○
案6	○	○	○	○
案7	×	○	○	○

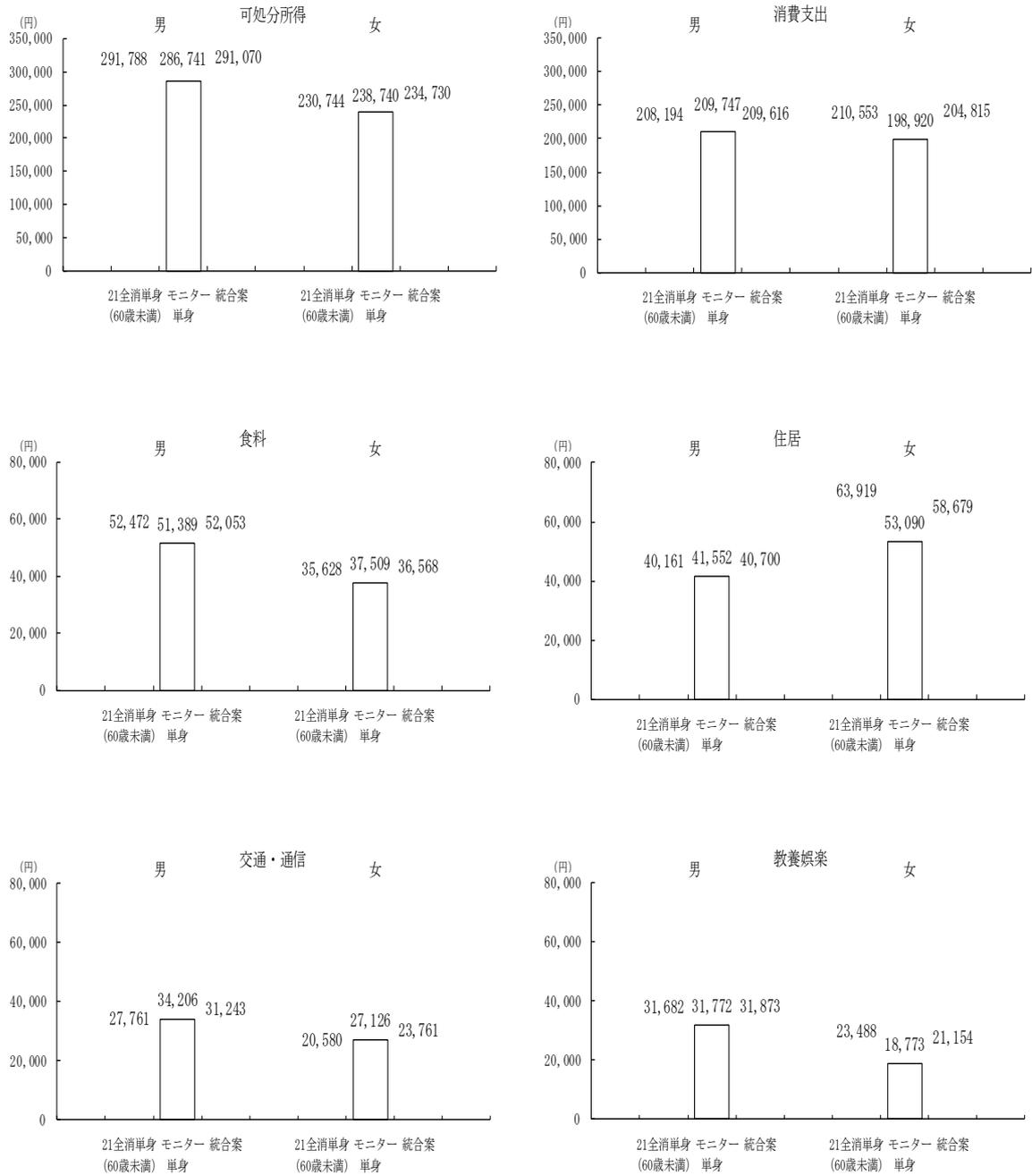
### (2) 統合集計の試算結果

上記4(1)の案6に基づいて、関東地方分の統合集計を試算し、21全消単身世帯及びモニター単身世帯のうち60歳未満の勤労者世帯の結果数値を比較した。結果は、次のとおり。

#### ア 家計収支

- ・可処分所得 男：21全消単身世帯に比べてモニター単身世帯は-5,047円、統合案は-718円  
女：21全消単身世帯に比べてモニター単身世帯は+7,996円、統合案は+3,986円
- ・消費支出 男：21全消単身世帯に比べてモニター単身世帯は+1,553円、統合案は+1,422円  
女：21全消単身世帯に比べてモニター単身世帯は-11,633円、統合案は-5,738円

図 16 男女別 1 か月間の家計収支（勤労者世帯・関東）



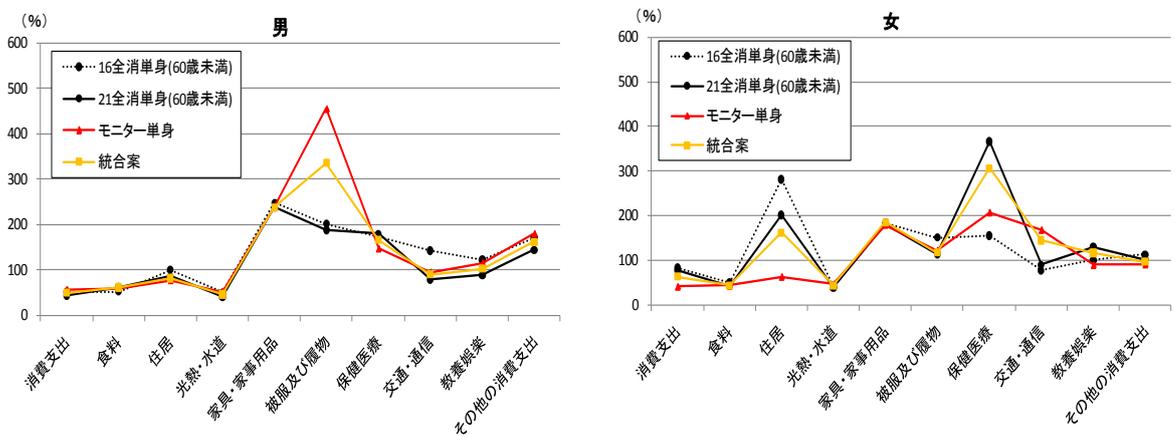
イ 変動係数

・消費支出	16全消単身世帯	男性 51.8%，女性 83.2%
	21全消単身世帯	男性 43.1%，女性 77.5%
	モニター単身世帯	男性 56.6%，女性 42.0%
	統合案	男性 50.2%，女性 63.5%
・世帯にとって必要性の高い費目		
食料	16全消単身世帯	男性 52.9%，女性 49.7%
	21全消単身世帯	男性 63.0%，女性 43.1%
	モニター単身世帯	男性 60.4%，女性 44.1%
	統合案	男性 61.6%，女性 43.7%
光熱・水道	16全消単身世帯	男性 50.4%，女性 41.2%
	21全消単身世帯	男性 41.1%，女性 39.0%
	モニター単身世帯	男性 52.7%，女性 47.7%
	統合案	男性 46.9%，女性 43.7%

・世帯にとって選択性の高い費目

統合案は10大費目別のほとんどの費目で21全消単身世帯とモニター単身世帯の変動係数の中間の値となっている。

図 17 男女別消費支出の変動係数（勤労者世帯・関東）



## アンケート調査の結果

回答世帯の男女・年齢階級・地域別の構成比(カッコ内は回答数)

	モニター 単身世帯	21全消 単身世帯 (60歳未満)		モニター 単身世帯	21全消 単身世帯 (60歳未満)		モニター 単身世帯	21全消 単身世帯 (60歳未満)
男性	60.8 (870)	41.8 (461)	20歳代	32.8 (470)	15.9 (176)	東京都 区部	15.7 (225)	2.9 (32)
女性	39.2 (561)	58.2 (642)	30歳代	27.9 (399)	22.1 (244)	県庁市・ 政令市	43.6 (625)	33.2 (366)
不詳	0.1 (1)	0.1 (1)	40歳代	18.5 (265)	23.0 (254)	上記以外 の市	33.6 (481)	52.6 (581)
-	-	-	50歳代	20.7 (297)	38.9 (430)	町村	6.6 (94)	10.6 (117)
-	-	-	不詳	0.1 (1)	-	不詳	0.5 (7)	0.7 (8)
	100.0(1432)	100.0(1104)		100.0	100.0		100.0	100.0

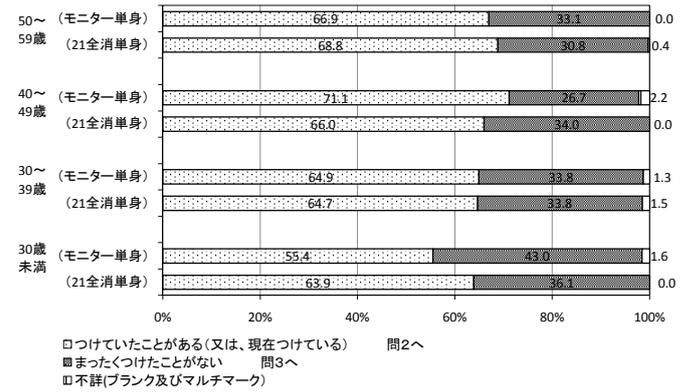
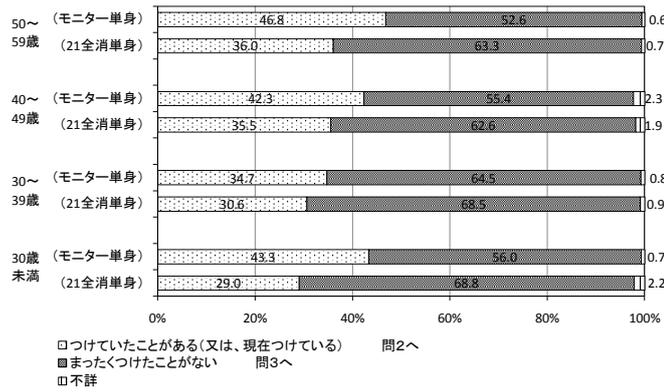
※モニター単身世帯については、60歳以上の回答(7世帯)も50～59歳に含めて集計  
 ※21全消単身世帯については、対象の年齢範囲を合わせるため60歳未満のみで集計

## アンケートの回答結果

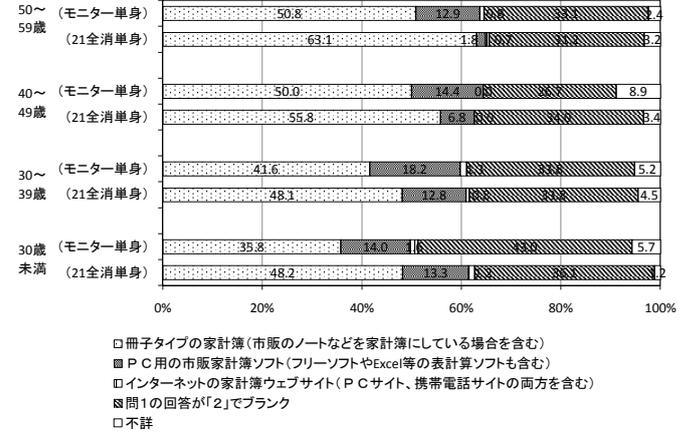
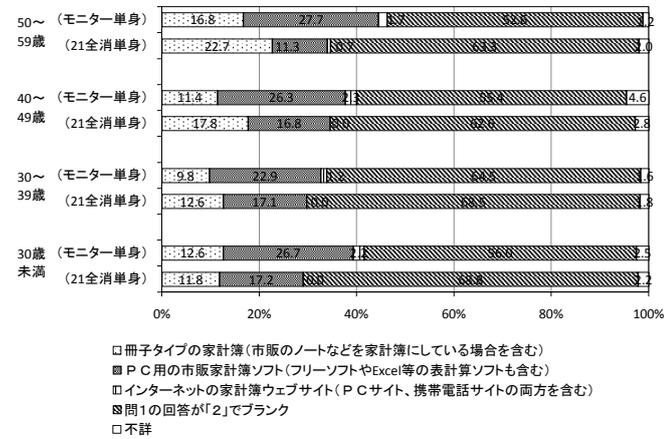
男性

女性

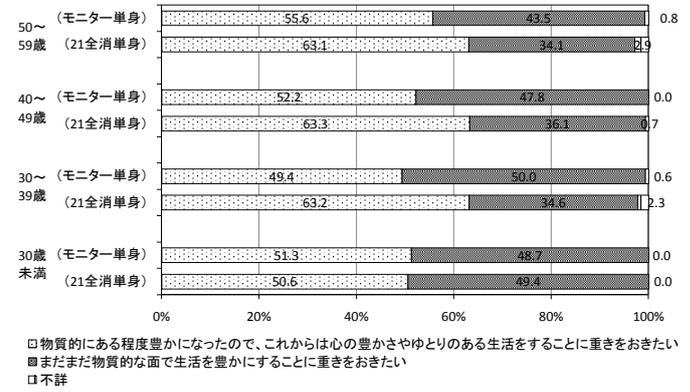
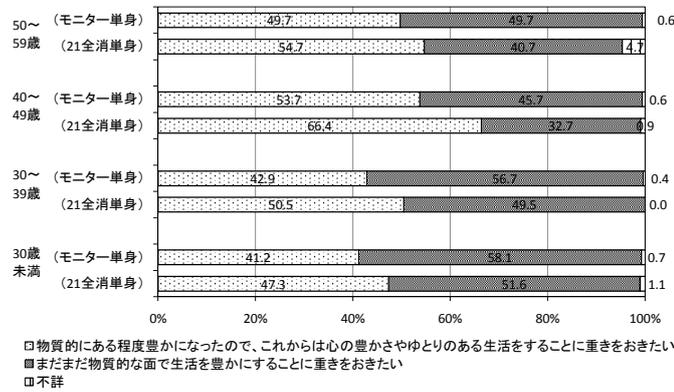
問1 今回の調査以前に、自分で家計簿をつけたことがありますか。



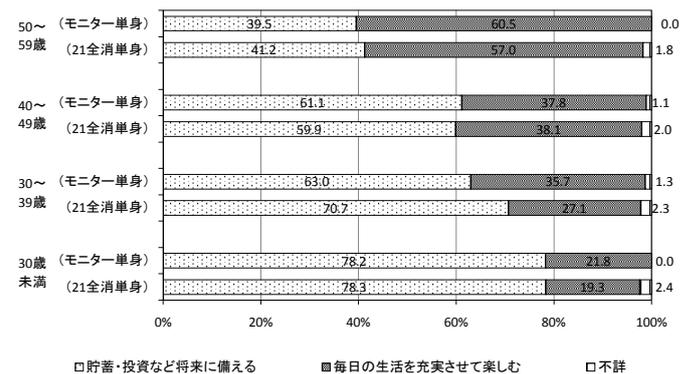
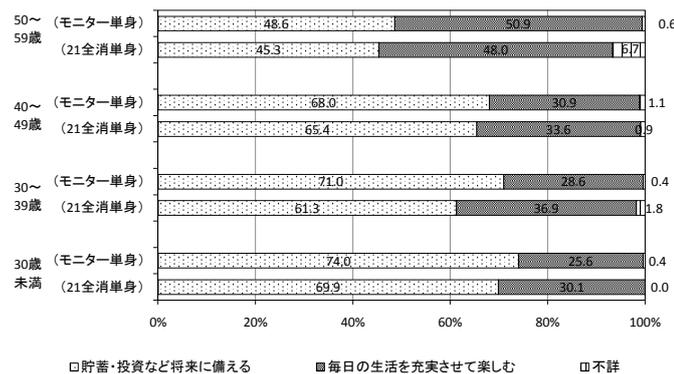
問2 使用していた(いる)家計簿はどれですか。



問3 今後の生活において、物の豊かさや心の豊かさに関する次のような考え方のうち、あなたの考え方に近いものはどちらですか。



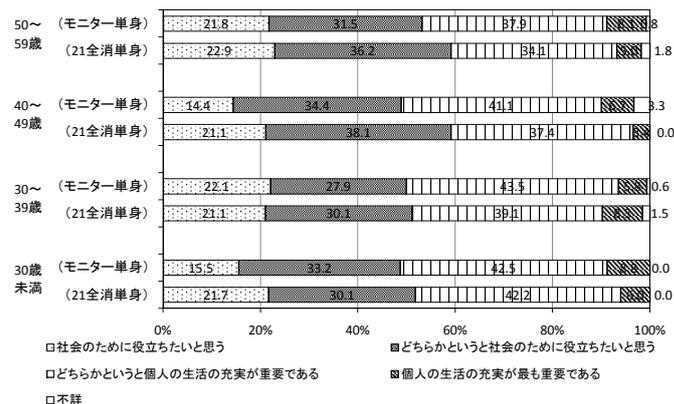
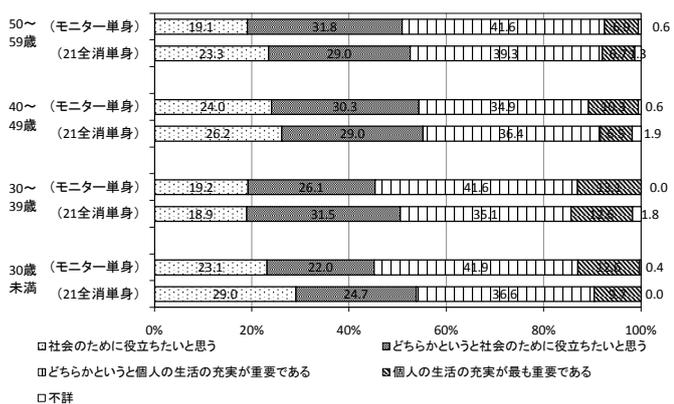
問4 あなたは、今後の生活において、貯蓄や投資など将来に備えることに力を入れたいと思いますか。それとも毎日の生活を充実させて楽しむことに力を入れたいと思いますか。



男性

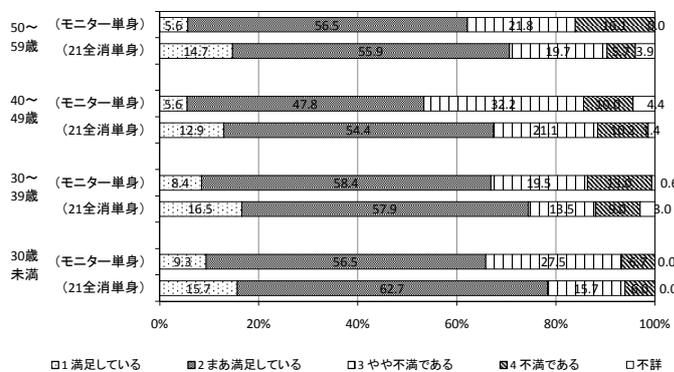
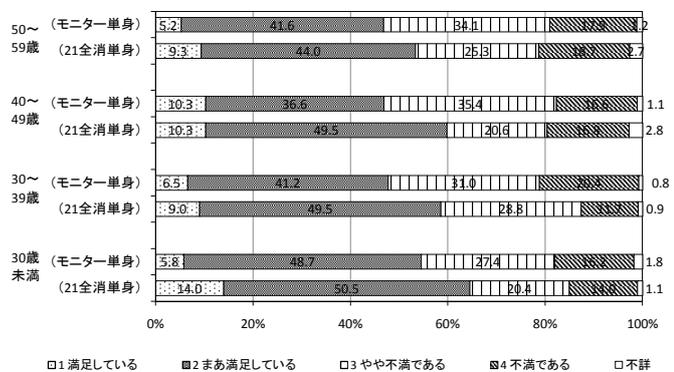
女性

問5あなたは日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか。

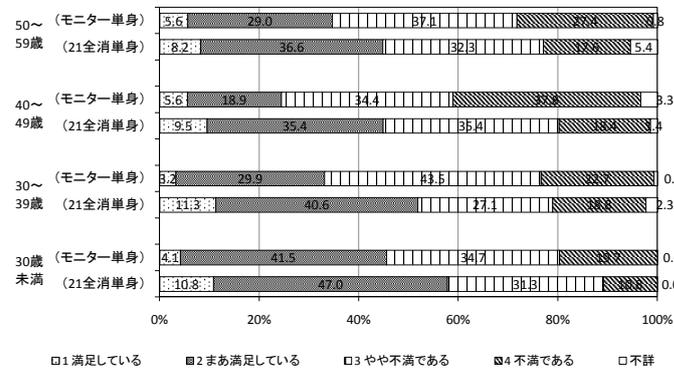
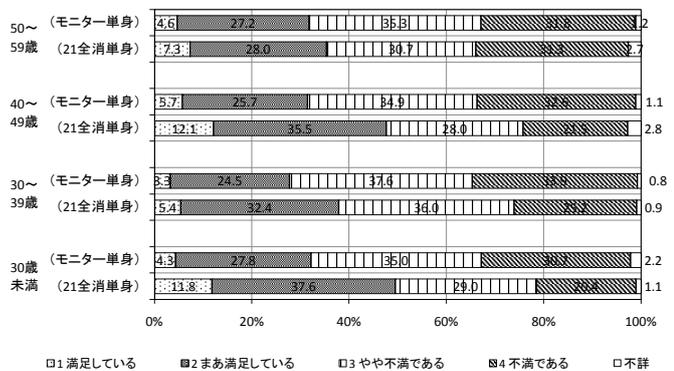


問6あなたは、現在の生活に満足していますか。(1)~(7)までについて、1~4の中からそれぞれ一つに○をつけてください。

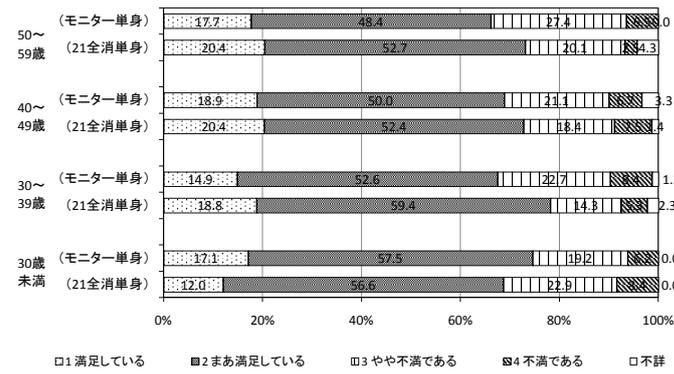
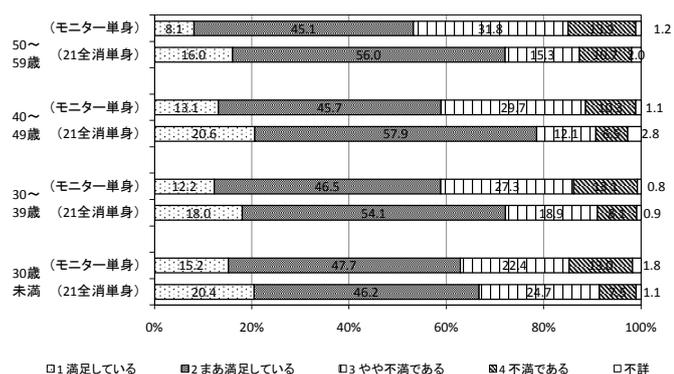
(1)生活全体について



(2)所得・収入について



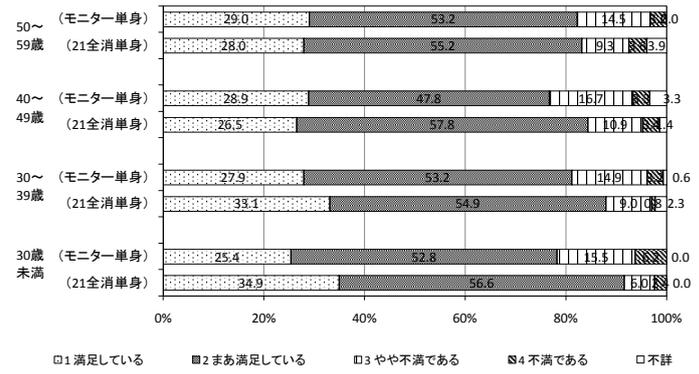
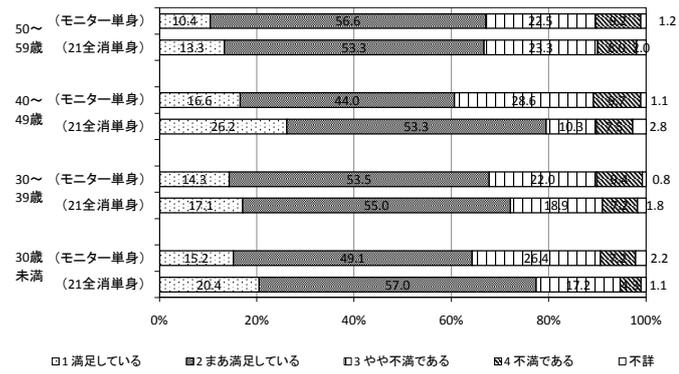
(3)耐久消費財



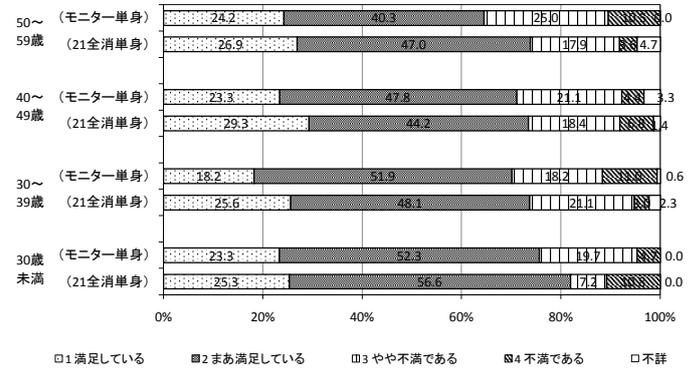
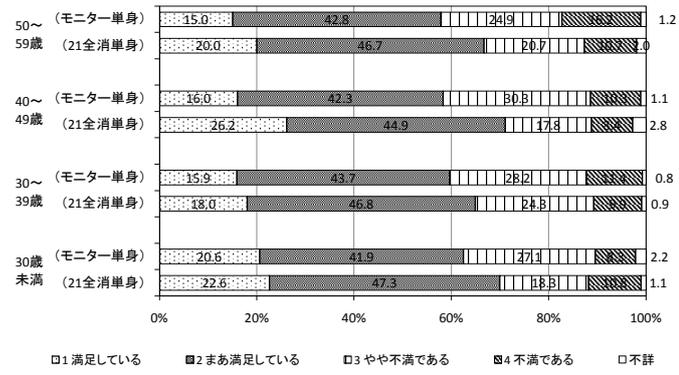
男性

女性

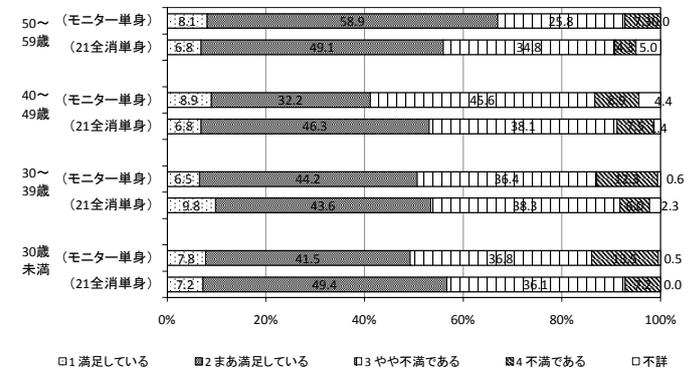
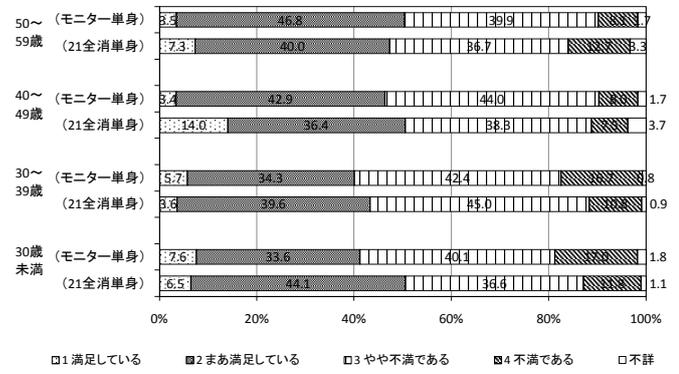
(4) 食生活



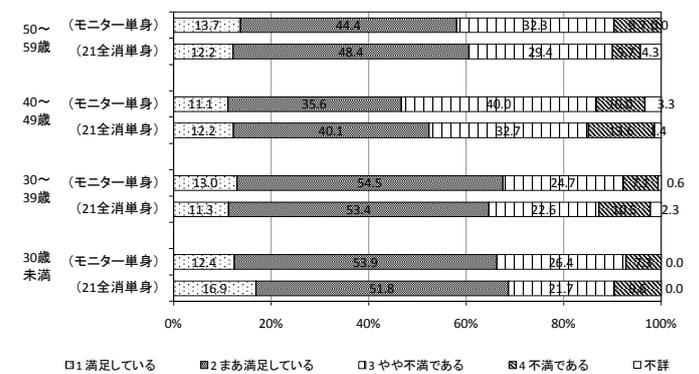
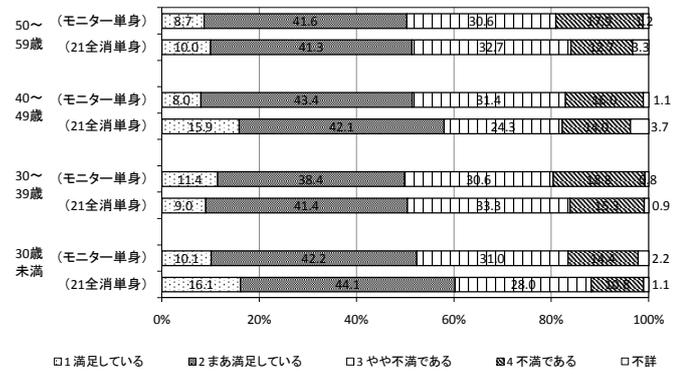
(5) 住生活



(6) 自己啓発・能力向上



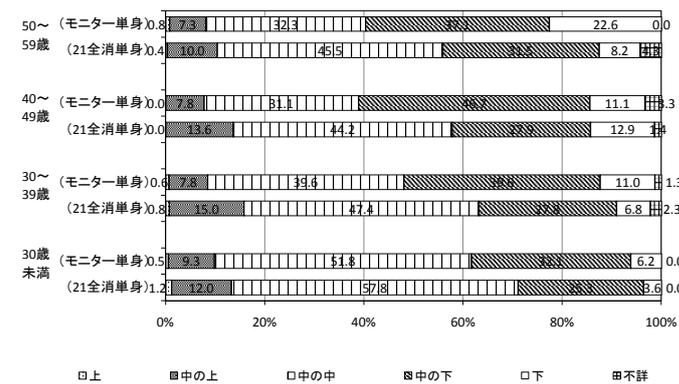
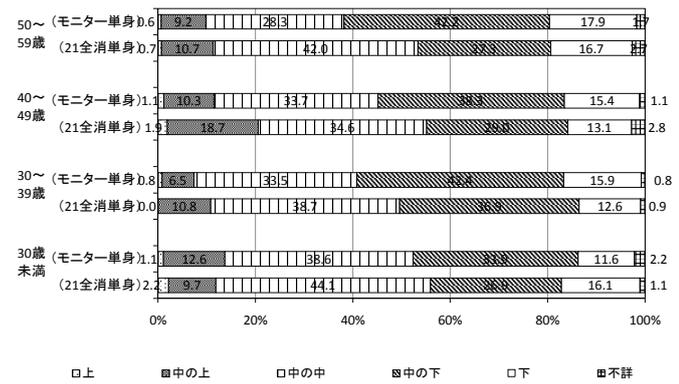
(7) レジャー・余暇生活



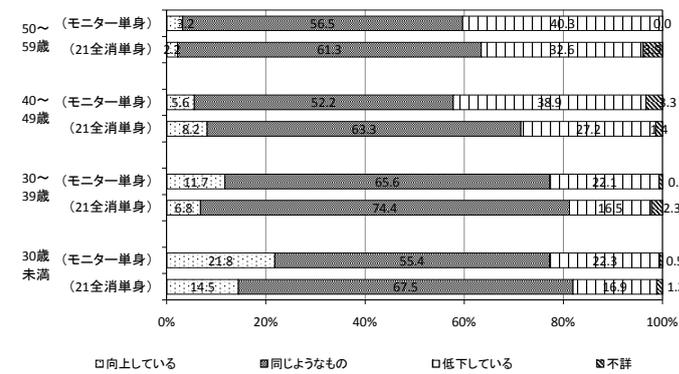
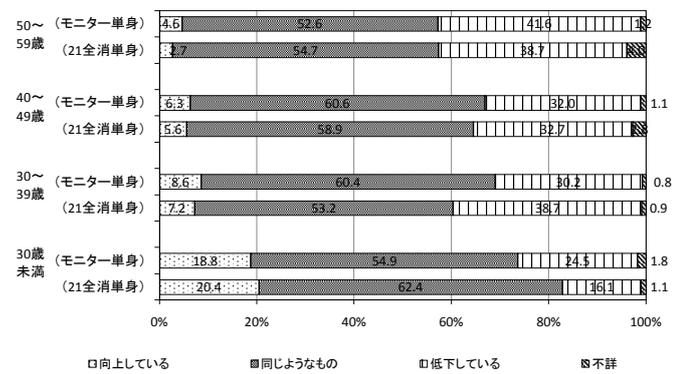
男性

女性

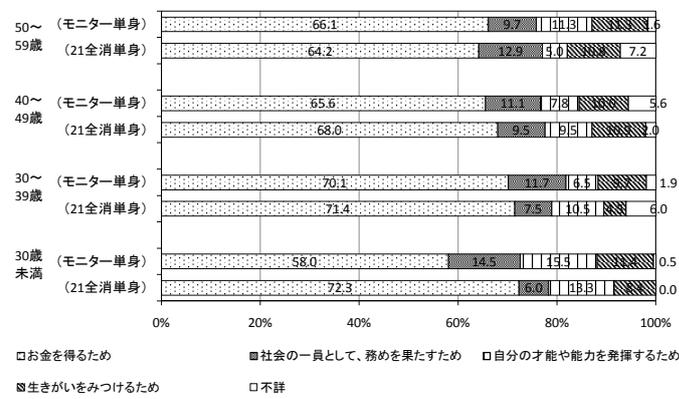
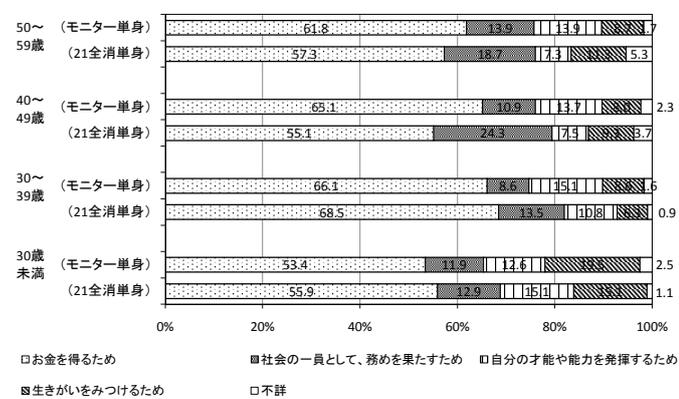
問8 生活の程度



問9 生活の程度は昨年と比べて

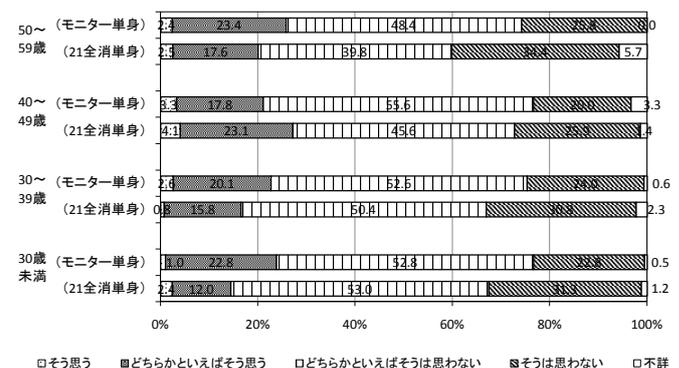
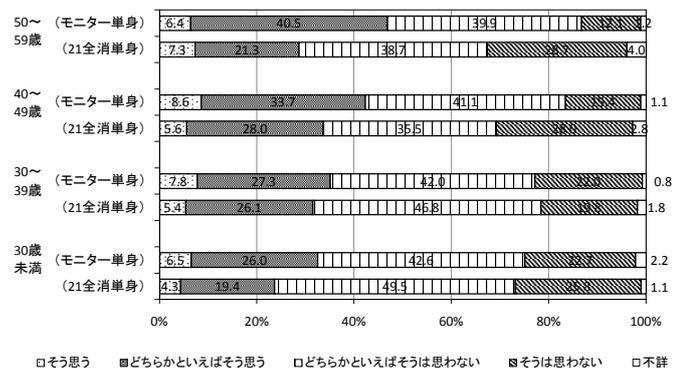


問10 仕事をする目的



問11 働き方に対する考え方

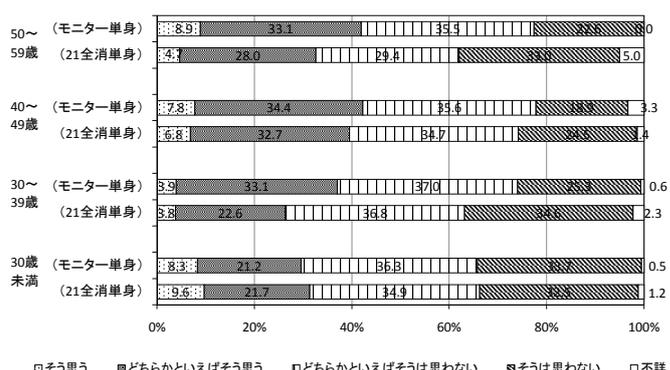
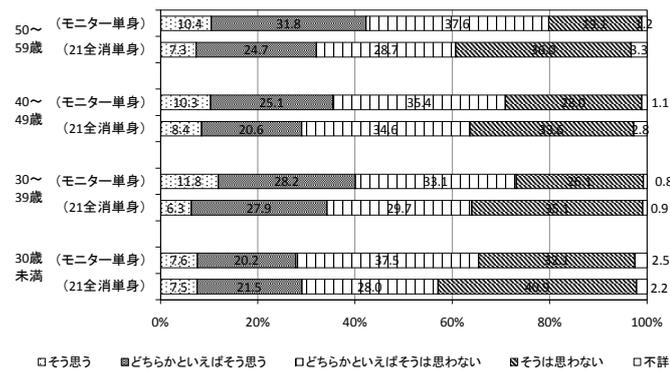
(1) 職場では、全体の和よりも個人の能力を重視すべきだ



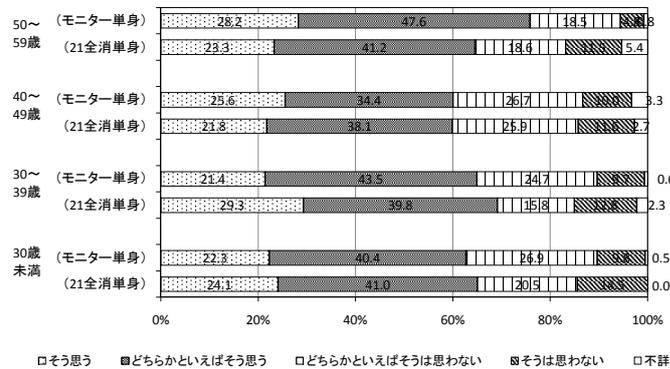
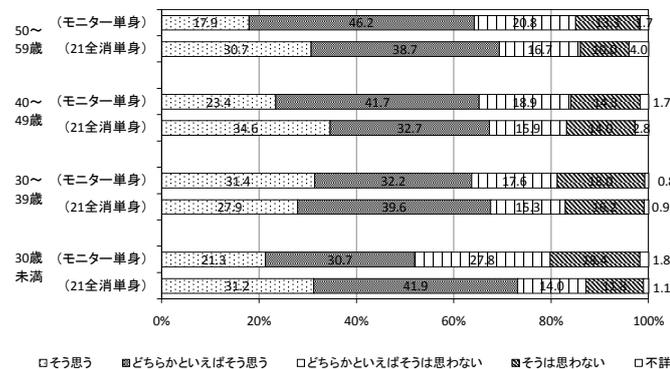
男性

女性

(2) 職場の人とは、仕事以外の付き合いはあまりない方がよい

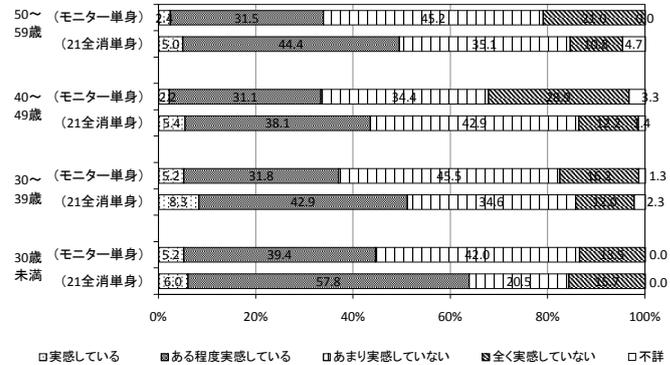
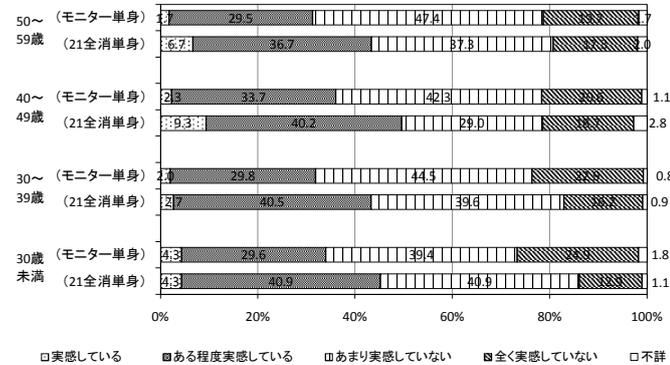


(3) 自分のやりたい仕事であれば社会的地位が低くてもかまわない

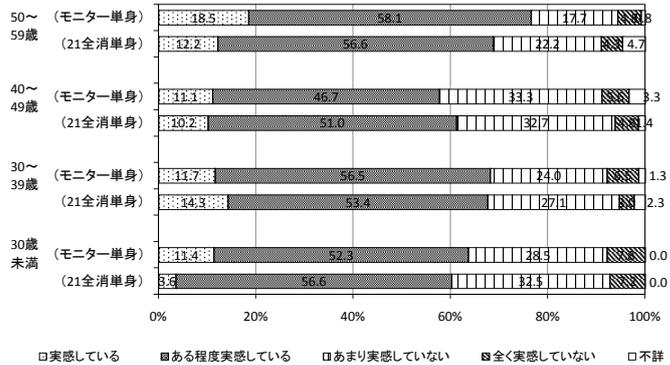
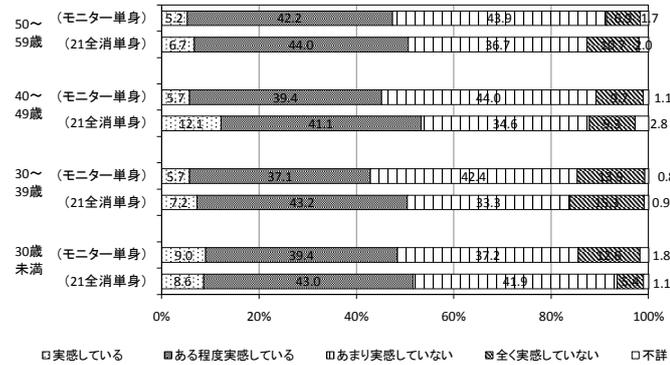


問12 “経済的な豊かさ”と“心の豊かさ”

(1) 経済的な豊かさ



(2) 心の豊かさ



## 全消単身世帯(60歳未満), モニター単身世帯等の集計結果等の比較

図1 全消単身世帯(60歳未満)とモニター単身世帯の世帯分布〔抽出率調整済〕

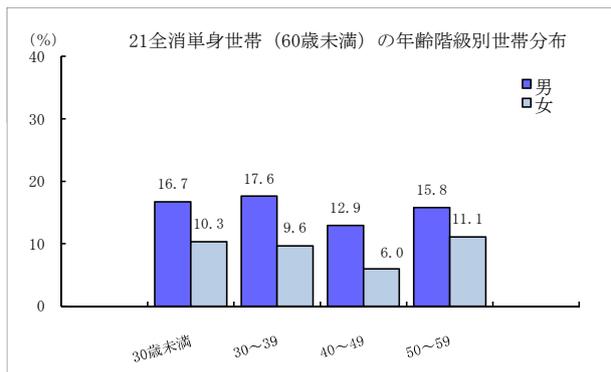
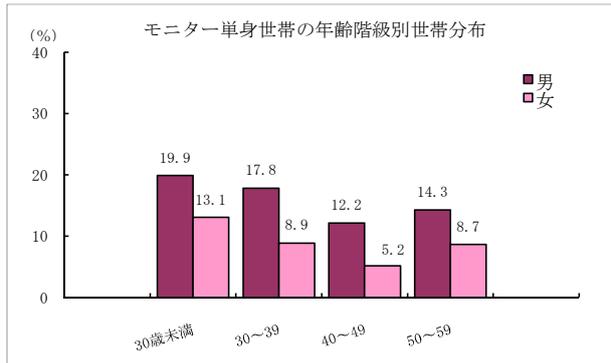
## ① 年齢階級

(%)

モニター単身	合計	30歳未満	30～39	40～49	50～59
男	64.2	19.9	17.8	12.2	14.3
女	35.8	13.1	8.9	5.2	8.7
合計	100.0	33.0	26.7	17.4	22.9

21全消単身 (60歳未満)	合計	30歳未満	30～39	40～49	50～59
男	63.0	16.7	17.6	12.9	15.8
女	37.0	10.3	9.6	6.0	11.1
合計	100.0	27.0	27.3	18.9	26.9



## (参考)

16全消単身 (60歳未満)	合計	30歳未満	30～39	40～49	50～59
男	62.8	20.1	16.7	13.4	12.7
女	37.2	11.6	9.3	5.5	10.7
合計	100.0	31.7	26.0	18.9	23.4



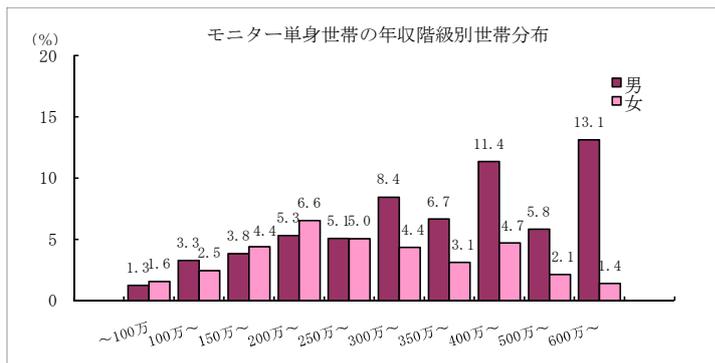
② 年収階級

(%)

モニター単身	合計	～100万	100万～	150万～	200万～	250万～	300万～	350万～	400万～	500万～	600万～
男	64.2	1.3	3.3	3.8	5.3	5.1	8.4	6.7	11.4	5.8	13.1
女	35.8	1.6	2.5	4.4	6.6	5.0	4.4	3.1	4.7	2.1	1.4
合計	100.0	2.8	5.7	8.2	11.9	10.1	12.8	9.8	16.1	8.0	14.5

21全消単身 (60歳未満)	合計	～100万	100万～	150万～	200万～	250万～	300万～	350万～	400万～	500万～	600万～
男	63.0	2.4	2.8	3.2	4.1	5.1	6.6	5.9	11.6	5.5	15.8
女	37.0	2.0	4.7	3.2	4.8	5.5	3.8	3.2	4.0	2.0	3.8
合計	100.0	4.4	7.5	6.4	9.0	10.6	10.4	9.1	15.5	7.5	19.6



(参考)

16全消単身 (60歳未満)	合計	～100万	100万～	150万～	200万～	250万～	300万～	350万～	400万～	500万～	600万～
男	62.8	0.9	2.7	3.3	3.8	4.2	7.0	6.0	12.2	8.3	14.3
女	37.2	2.1	3.2	4.3	5.1	4.4	3.8	3.5	4.4	2.5	3.8
合計	100.0	2.9	5.9	7.7	9.0	8.6	10.8	9.5	16.6	10.8	18.1



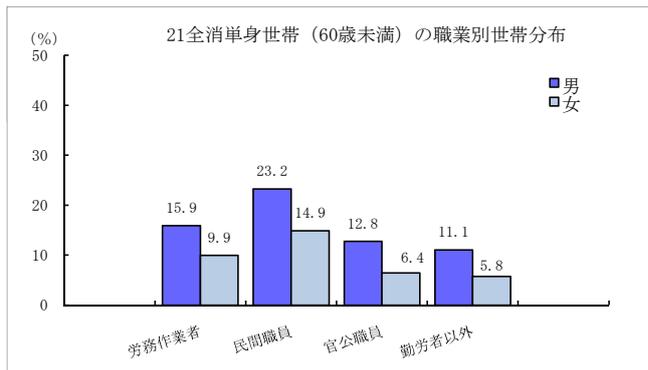
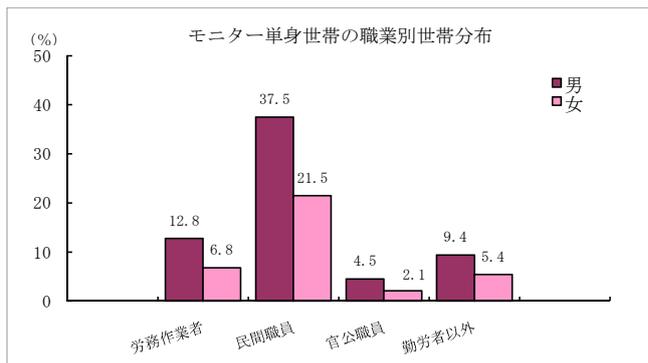
③ 職業

(%)

モニター単身	合計	労務作業者	民間職員	官公職員	勤労者以外
男	64.2	12.8	37.5	4.5	9.4
女	35.8	6.8	21.5	2.1	5.4
合計	100.0	19.6	59.0	6.7	14.8

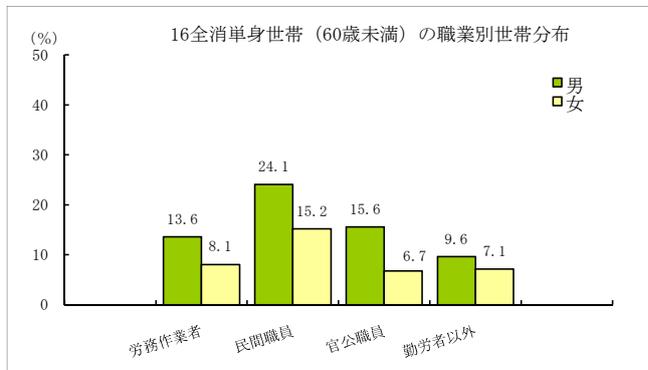
  

21全消単身 (60歳未満)	合計	労務作業者	民間職員	官公職員	勤労者以外
男	63.0	15.9	23.2	12.8	11.1
女	37.0	9.9	14.9	6.4	5.8
合計	100.0	25.9	38.1	19.2	16.8



(参考)

16全消単身 (60歳未満)	合計	労務作業者	民間職員	官公職員	勤労者以外
男	62.8	13.6	24.1	15.6	9.6
女	37.2	8.1	15.2	6.7	7.1
合計	100.0	21.7	39.3	22.3	16.7



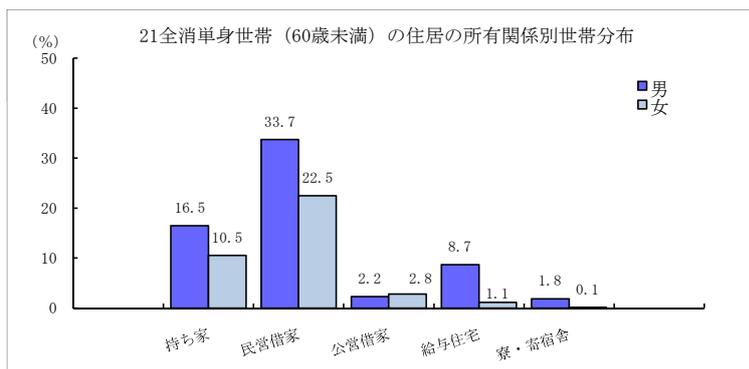
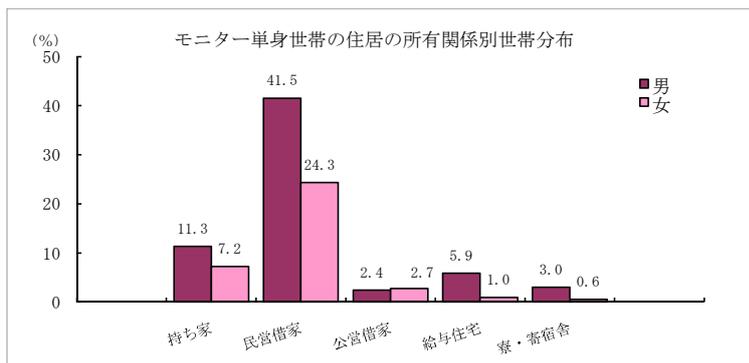
④ 住居の所有関係

(%)

モニター単身	合計	持ち家	民営借家	公営借家	給与住宅	寮・寄宿舎
男	64.2	11.3	41.5	2.4	5.9	3.0
女	35.8	7.2	24.3	2.7	1.0	0.6
合計	100.0	18.6	65.8	5.2	6.9	3.6

21全消単身 (60歳未満)	合計	持ち家	民営借家	公営借家	給与住宅	寮・寄宿舎
男	63.0	16.5	33.7	2.2	8.7	1.8
女	37.0	10.5	22.5	2.8	1.1	0.1
合計	100.0	27.0	56.2	5.0	9.8	1.9



(参考)

16全消単身 (60歳未満)	合計	持ち家	民営借家	公営借家	給与住宅	寮・寄宿舎
男	62.8	14.6	31.7	1.4	6.2	8.9
女	37.2	9.8	22.7	1.9	1.1	1.6
合計	100.0	24.4	54.4	3.3	7.3	10.6

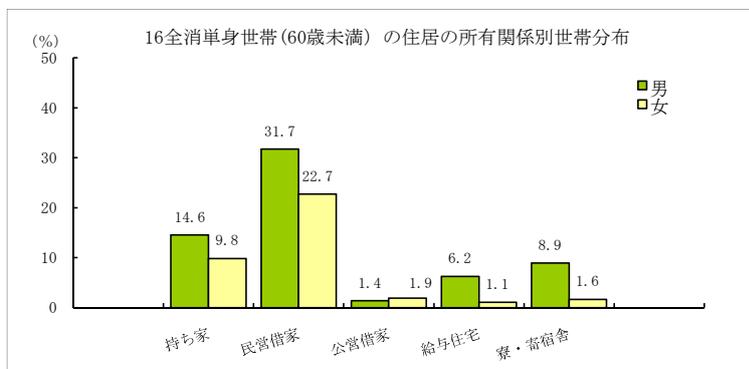
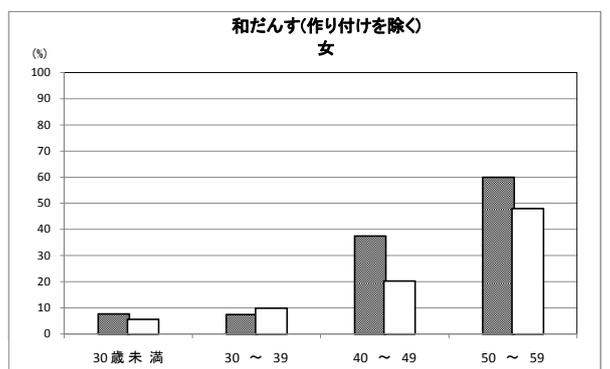
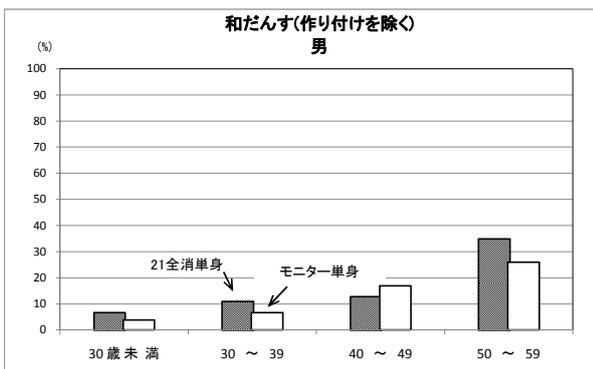
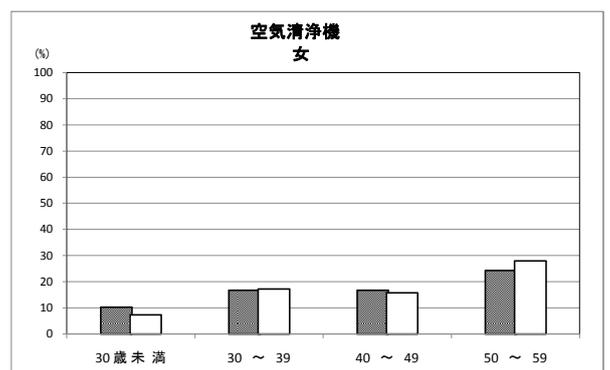
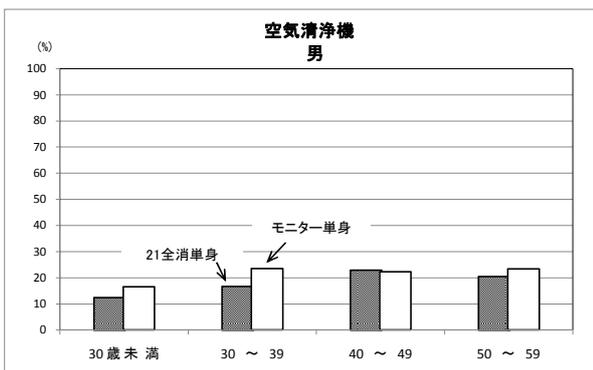
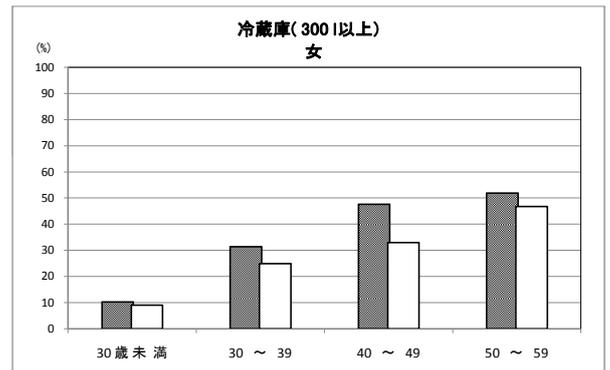
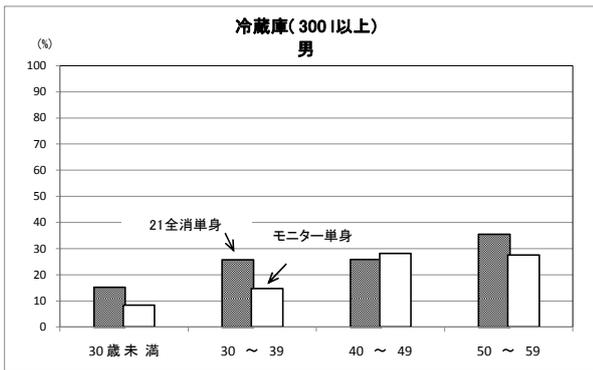
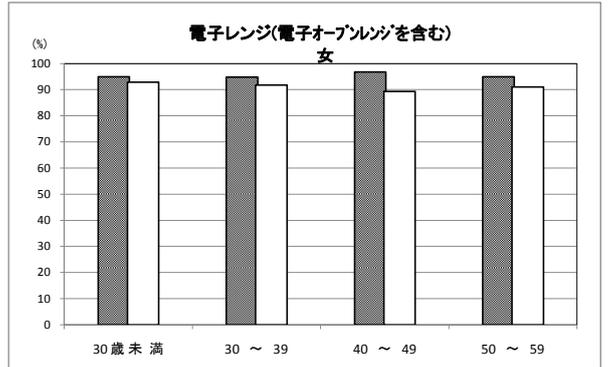
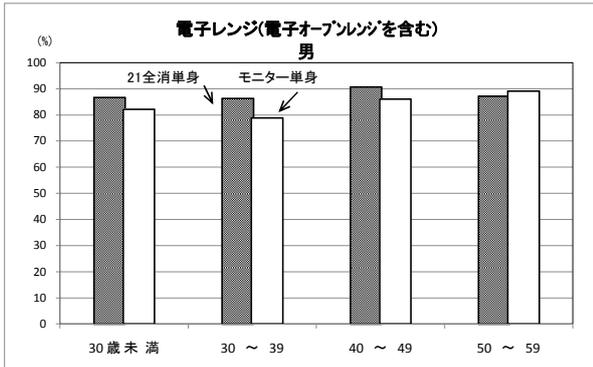
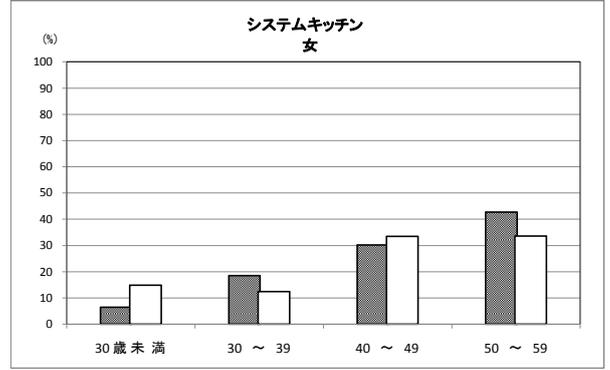
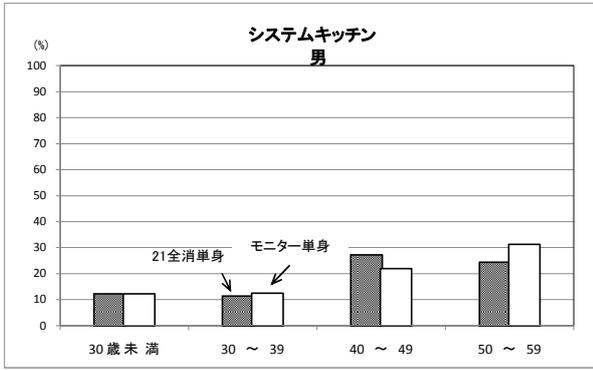


図2 21全消単身世帯(60歳未満)とモニター単身世帯の主要耐久消費財の普及率



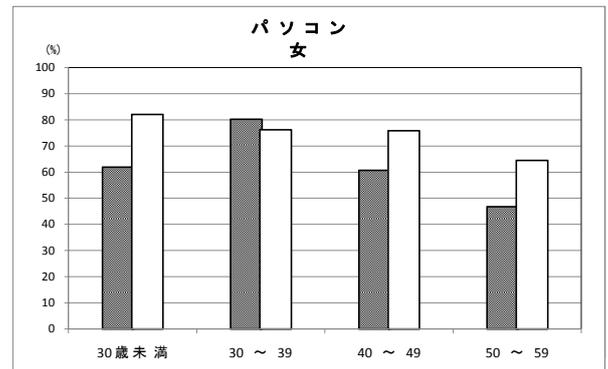
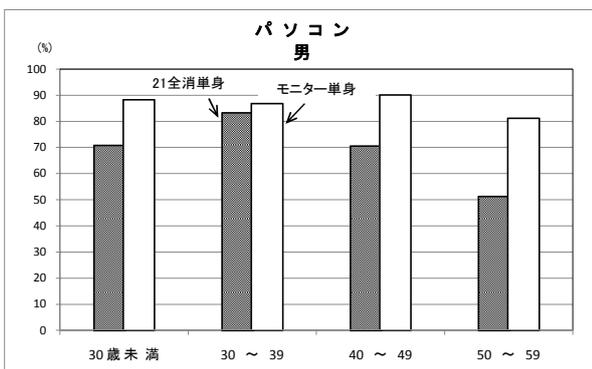
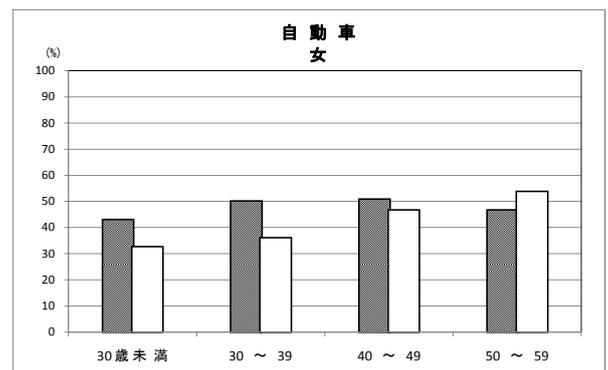
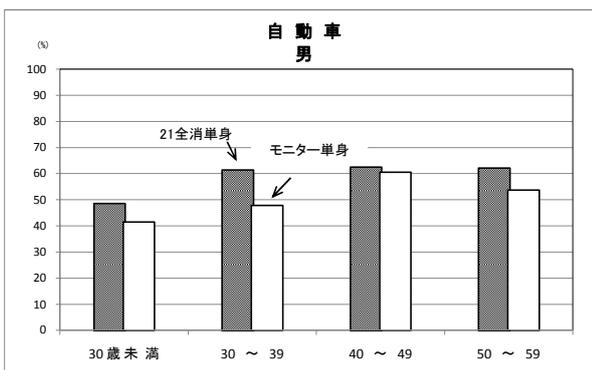
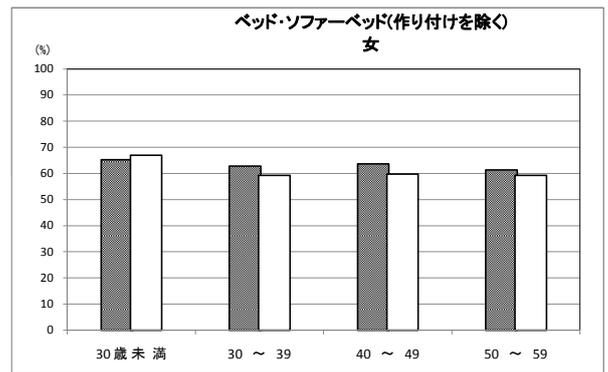
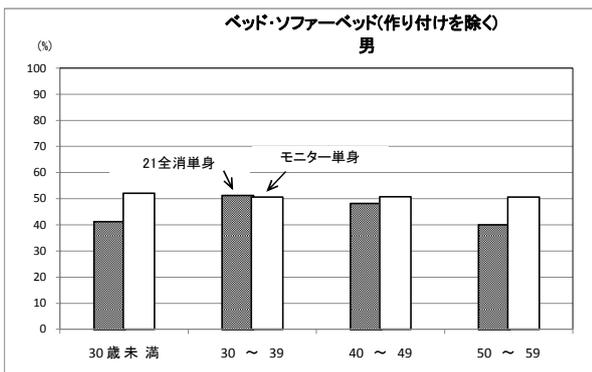
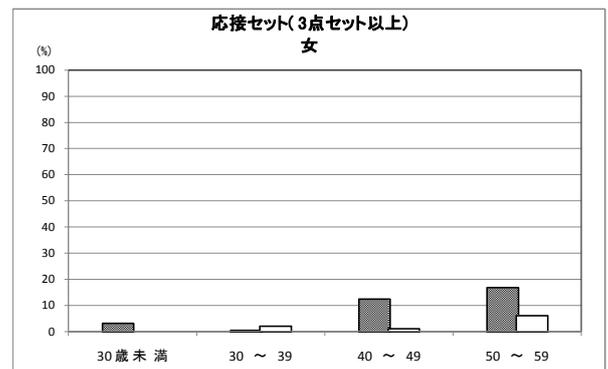
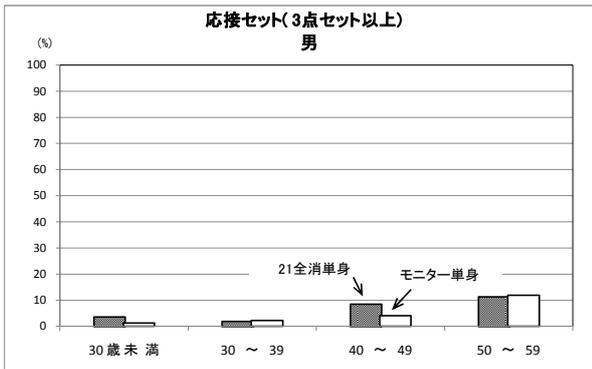
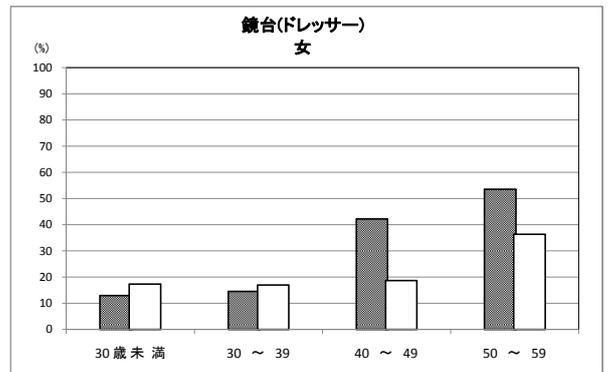
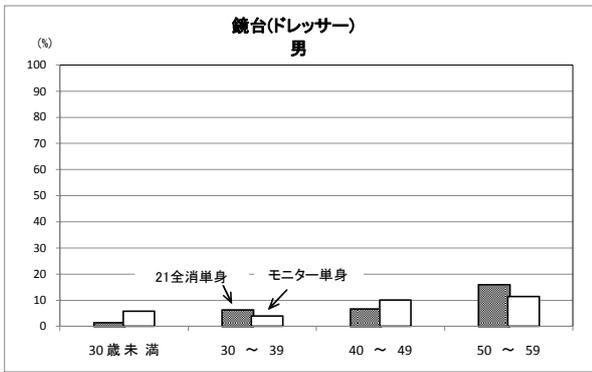


表1 男女別1か月の収入と支出(勤労者世帯)

(円)

	平均		男		女	
	21全消単身 (60歳未満)	モニター単身	21全消単身 (60歳未満)	モニター単身	21全消単身 (60歳未満)	モニター単身
実収入	310,427	296,564	340,024	324,186	261,249	246,769
勤め先収入	301,804	282,253	333,895	309,541	248,483	233,060
可処分所得	256,551	251,082	279,040	273,084	219,185	211,419
消費支出	197,013	191,609	200,315	199,614	191,527	177,178
食料	43,376	42,695	48,828	48,771	34,316	31,740
住居	39,685	38,682	35,280	36,659	47,004	42,328
光熱・水道	8,410	7,610	8,165	7,556	8,819	7,706
家具・家事用品	3,877	3,502	3,345	3,351	4,761	3,775
被服及び履物	10,545	10,215	9,277	8,657	12,650	13,026
保健医療	5,258	4,440	4,577	3,716	6,390	5,747
交通・通信	27,457	30,252	30,191	33,068	22,913	25,177
教育	537	743	258	994	1,001	292
教養娯楽	26,500	25,666	29,443	29,653	21,610	18,477
その他の消費支出	31,369	27,803	30,950	27,190	32,064	28,909
非消費支出	53,876	45,822	60,984	51,102	42,064	35,350
平均消費性向(%)	76.8	76.3	71.8	73.1	87.4	83.8
抽出率調整世帯数	6,098,110	7,410,059	3,806,953	4,766,210	2,291,157	2,643,849
調査世帯数	1,233	1,279	601	784	632	496
世帯主の年齢(歳)	37.6	36.4	37.5	36.6	37.8	36.0
持ち家率(%)	22.1	15.5	21.3	14.6	23.4	17.1
世帯の年間収入(万円)	434.3	400.4	485.8	450.0	348.5	310.9

注)可処分所得及び平均消費性向は実収入と非消費支出及び消費支出の集計結果により算出した。

図3 男女別1か月の消費支出の内訳(勤労者世帯)

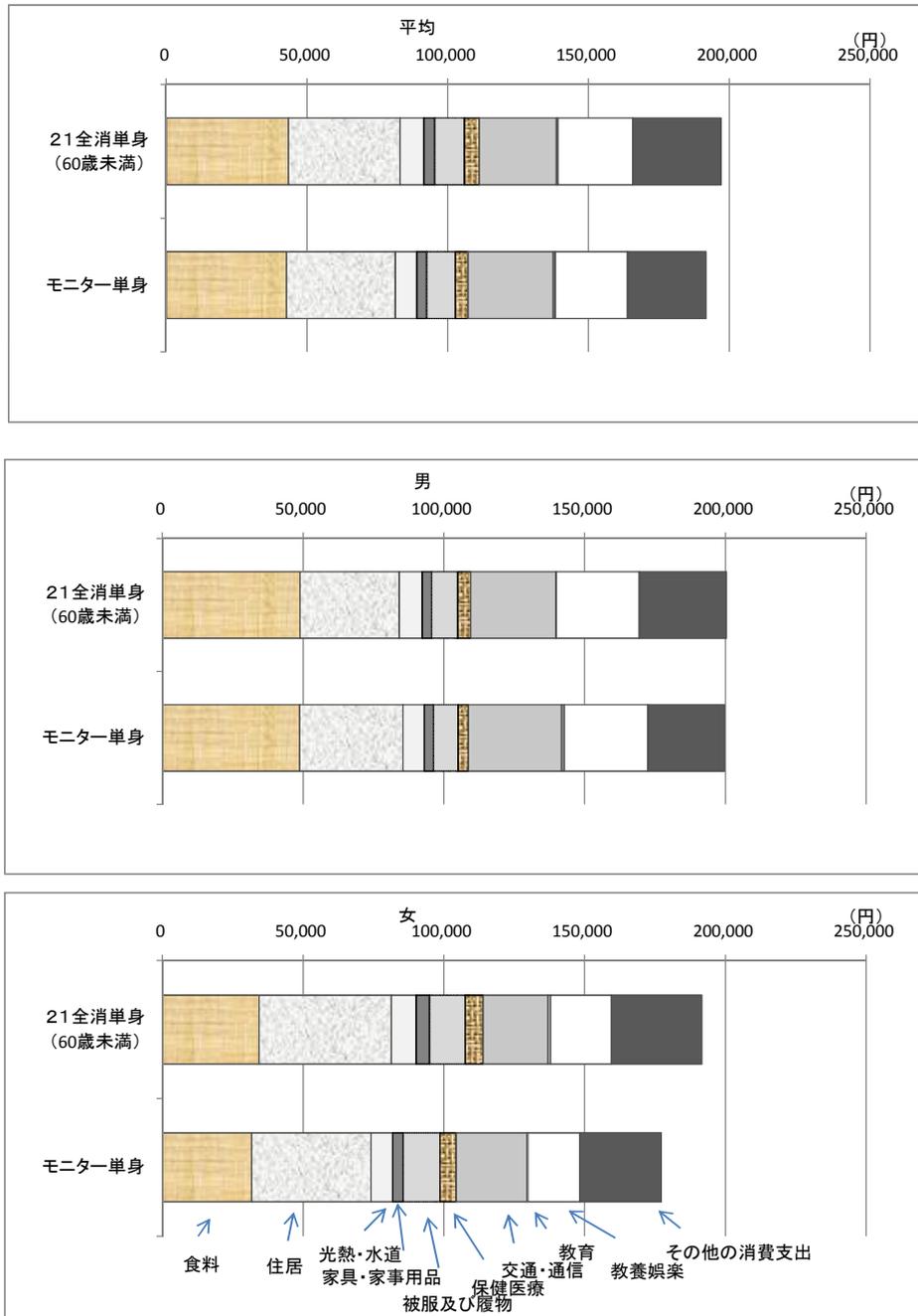


表2-1 男女、年齢階級別1か月間の収入と支出(勤労者世帯・男)

(円)

	男・30歳未満		男・30-39歳		男・40-49歳		男・50-59歳	
	21全消単身	モニター単身	21全消単身	モニター単身	21全消単身	モニター単身	21全消単身	モニター単身
実収入	253,952	263,379	322,384	311,977	378,873	349,774	462,827	433,792
勤め先収入	250,603	255,698	314,442	299,804	371,704	334,375	456,130	402,768
可処分所得	215,515	226,654	268,497	264,616	302,436	291,926	371,981	356,050
消費支出	181,327	173,026	199,694	196,558	207,658	210,233	223,820	244,362
食料	41,101	44,252	52,990	48,678	48,841	47,501	55,079	58,614
住居	39,172	36,127	43,710	42,478	28,766	39,340	23,546	25,623
光熱・水道	7,199	6,644	8,300	7,476	9,026	8,343	8,541	8,647
家具・家事用品	2,873	3,355	3,479	2,774	3,270	3,571	3,998	4,075
被服及び履物	9,287	8,862	7,533	11,873	11,403	5,452	9,475	6,082
保健医療	3,972	2,700	2,655	2,792	4,801	4,953	8,246	5,946
交通・通信	30,990	27,617	27,658	30,410	31,361	42,288	31,409	38,842
教育	840	476	0	2,781	0	0	0	0
教養娯楽	27,039	26,702	33,589	28,738	31,709	30,460	24,415	35,912
(特掲)インターネット接続料	2,278	2,668	2,565	2,665	2,302	2,635	1,267	2,529
その他の消費支出	18,854	16,290	19,780	18,559	38,479	28,325	59,109	60,620
非消費支出	38,437	36,725	53,887	47,361	76,437	57,848	90,846	77,742
平均消費性向(%)	84.1	76.3	74.4	74.3	68.7	72.0	60.2	68.6
黒字率(%)	15.9	23.7	25.6	25.7	31.3	28.0	39.8	31.4
抽出率調整世帯数	1,169,930	1,638,562	1,094,638	1,422,502	826,670	831,842	715,715	873,305
調査世帯数	158	282	173	234	148	138	122	130
世帯主の年齢(歳)	25.7	26.3	34.4	34.2	44.0	43.8	54.2	53.4
持ち家率(%)	2.7	4.2	17.0	11.0	41.8	20.8	34.3	34.6
現住居の延べ床面積(m <sup>2</sup> )	36.6	33.8	51.6	41.4	63.1	51.5	64.4	62.5
世帯の年間収入(万円)	330.7	343.4	452.7	424.9	590.6	516.7	669.2	627.2
純貯蓄現在高(万円)	115.6	128.9	260.0	274.9	351.5	480.9	1,027.5	323.4

注)可処分所得及び平均消費性向は実収入と非消費支出及び消費支出の集計結果により算出した。

図4-1 男女、年齢階級別1か月間の消費支出の内訳(勤労者世帯・男)

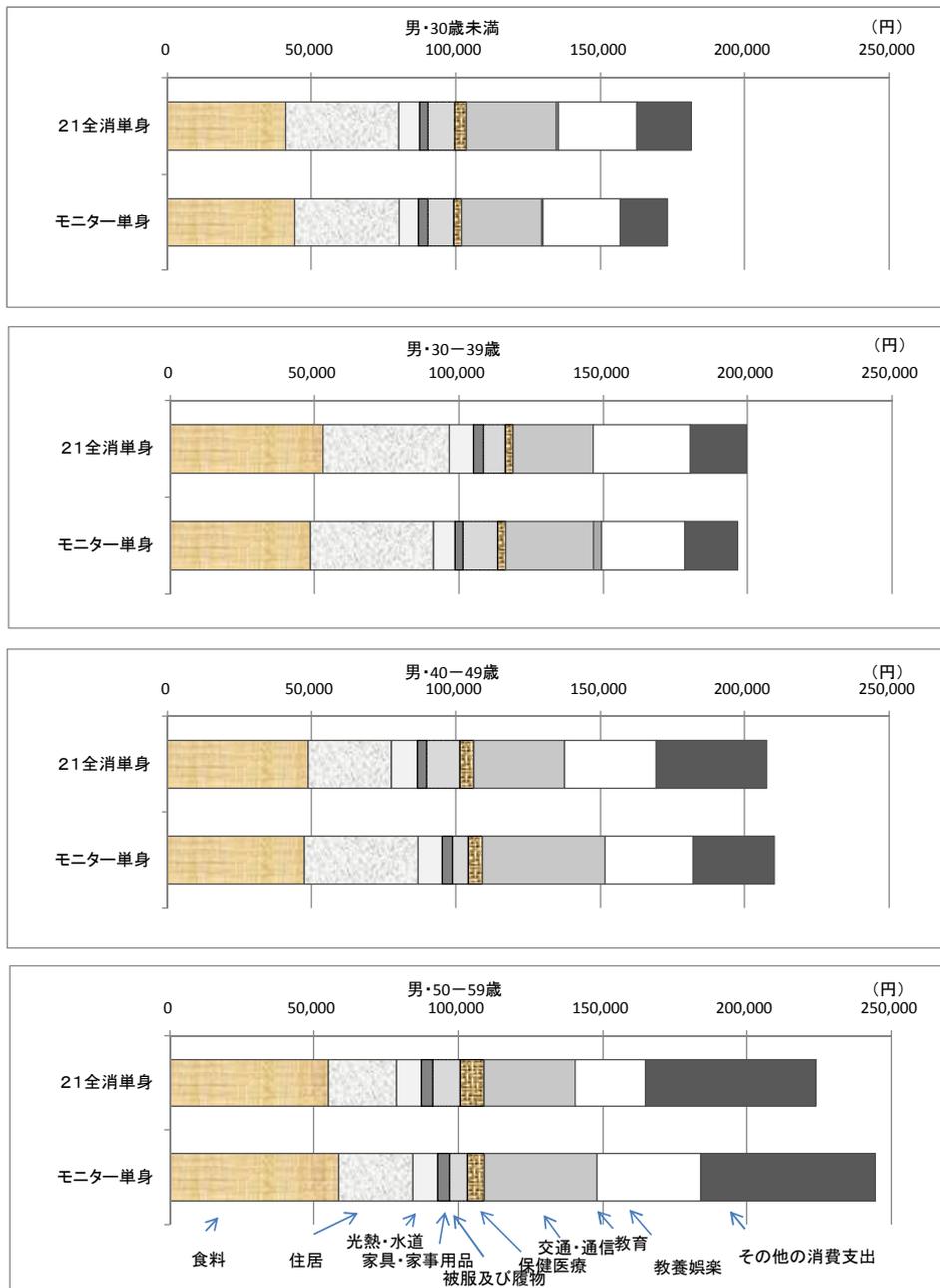


表2-2 男女、年齢階級別1か月間の収入と支出(勤労者世帯・女)

(円)

	女・30歳未満		女・30-39歳		女・40-49歳		女・50-59歳	
	21全消単身	モニター単身	21全消単身	モニター単身	21全消単身	モニター単身	21全消単身	モニター単身
実収入	251,290	230,944	268,992	266,608	297,407	249,032	240,493	251,138
勤め先収入	242,844	225,205	260,860	256,857	284,982	239,227	215,712	212,583
可処分所得	218,156	201,488	224,045	225,229	240,116	207,841	200,072	215,748
消費支出	174,392	165,888	189,369	191,974	215,361	184,261	201,623	175,633
食料	30,526	31,457	35,058	32,648	37,921	30,812	36,200	31,726
住居	54,177	46,345	43,805	50,788	41,965	33,625	44,418	28,304
光熱・水道	7,945	6,793	8,424	7,654	9,487	7,958	10,066	9,519
家具・家事用品	4,028	2,975	4,833	4,068	3,920	3,878	6,284	4,980
被服及び履物	12,705	13,422	13,303	15,631	15,060	11,095	10,091	9,952
保健医療	3,941	3,715	4,954	6,132	8,267	5,632	10,290	9,558
交通・通信	20,811	19,231	23,970	25,577	27,142	43,193	21,609	24,643
教育	0	0	2,962	0	967	0	0	1,509
教養娯楽	17,795	16,683	24,113	20,927	27,062	19,066	20,068	18,467
(特掲)インターネット接続料	1,572	2,029	2,415	2,123	1,762	2,292	1,139	1,346
その他の消費支出	22,464	25,267	27,948	28,549	43,570	29,002	42,597	36,976
非消費支出	33,134	29,456	44,947	41,379	57,291	41,191	40,421	35,390
平均消費性向(%)	79.9	82.3	84.5	85.2	89.7	88.7	100.8	81.4
黒字率(%)	20.1	17.7	15.5	14.8	10.3	11.3	-0.8	18.6
抽出率調整済世帯数	740,557	1,074,073	654,021	703,505	367,586	354,059	528,994	512,211
調査世帯数	134	187	156	146	127	71	217	93
世帯主の年齢(歳)	25.6	25.7	33.6	34.1	44.6	44.1	55.4	54.3
持ち家率(%)	2.4	5.3	15.7	11.0	32.6	32.9	55.9	38.5
現住居の延べ床面積(m <sup>2</sup> )	38.7	35.5	44.5	38.3	55.7	54.3	78.7	63.9
世帯の年間収入(万円)	292.6	293.3	364.3	326.9	419.8	322.7	357.8	317.9
純貯蓄現在高(万円)	184.7	147.3	313.4	237.0	777.9	455.4	1,070.4	708.1

図4-2 男女、年齢階級別1か月間の消費支出の内訳(勤労者世帯・女)

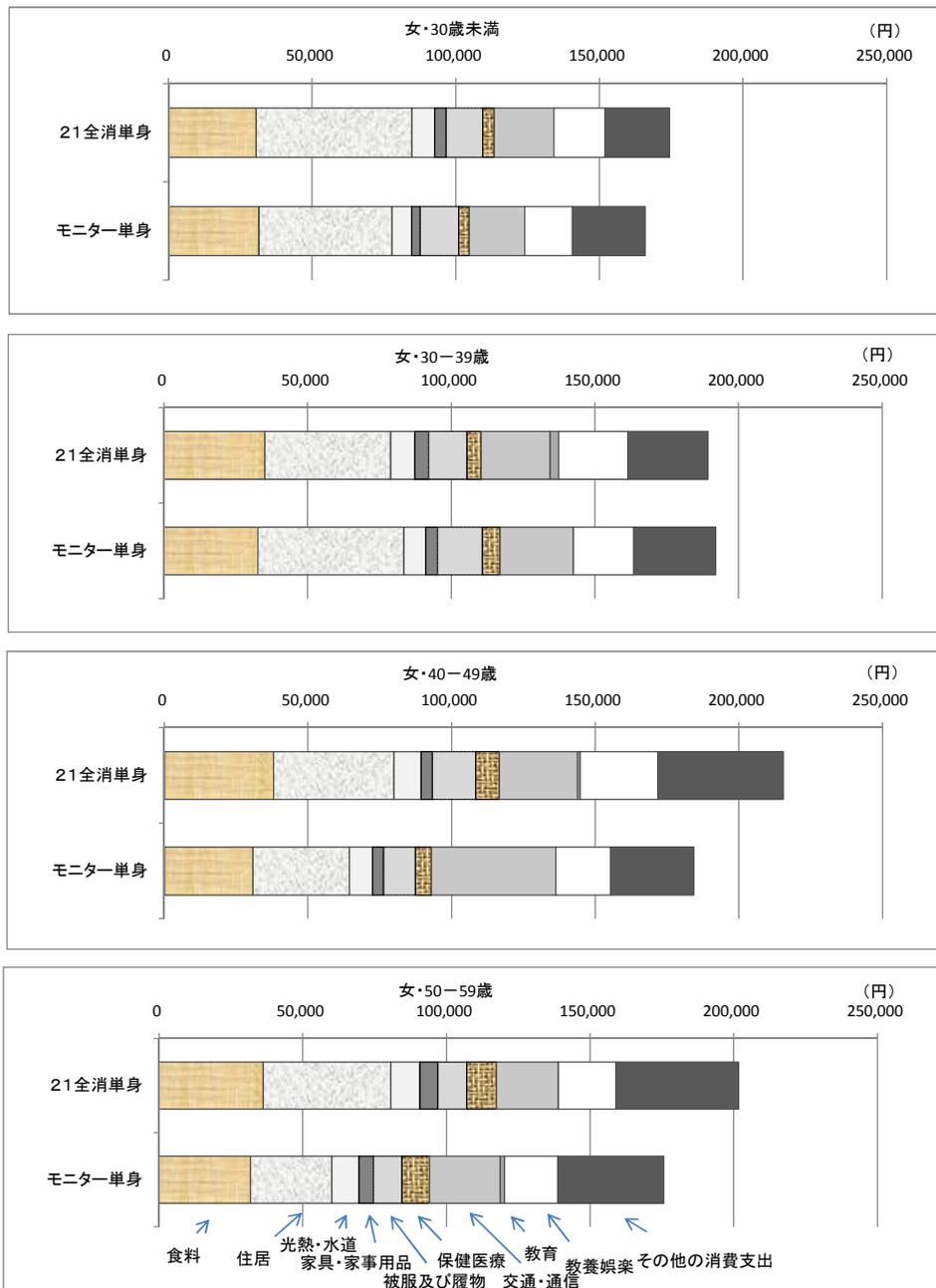


図5 男女、年齢階級別消費支出の変動係数(勤労者世帯)

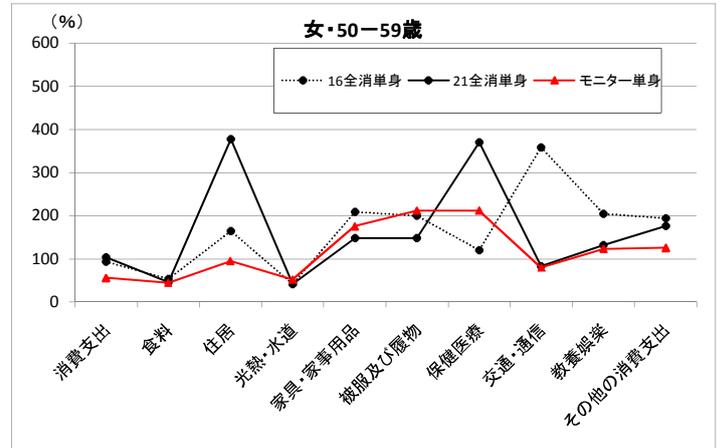
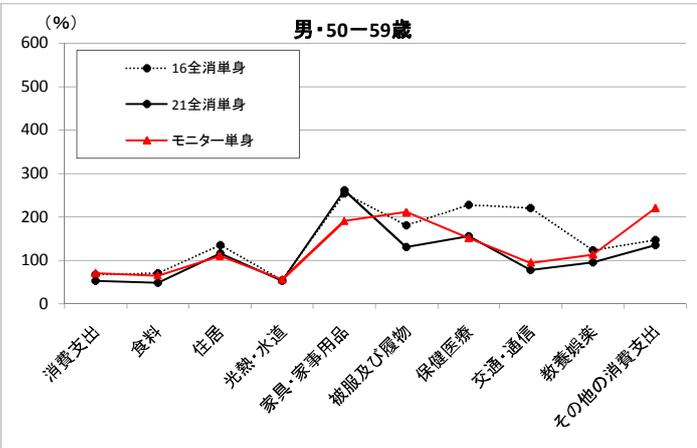
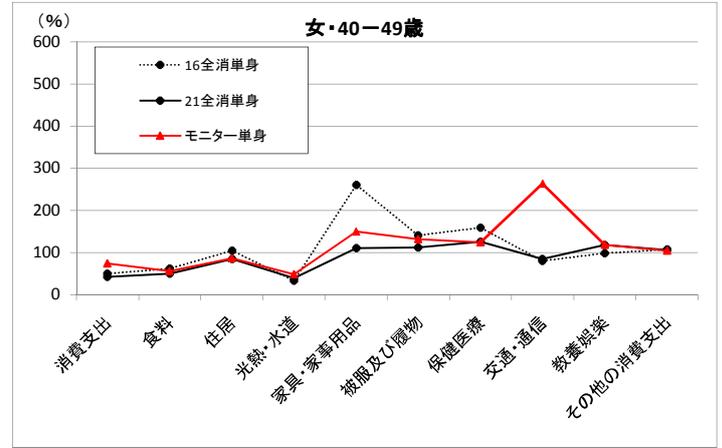
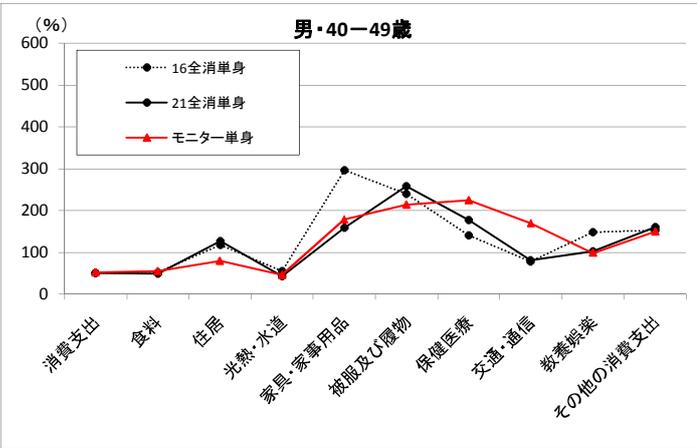
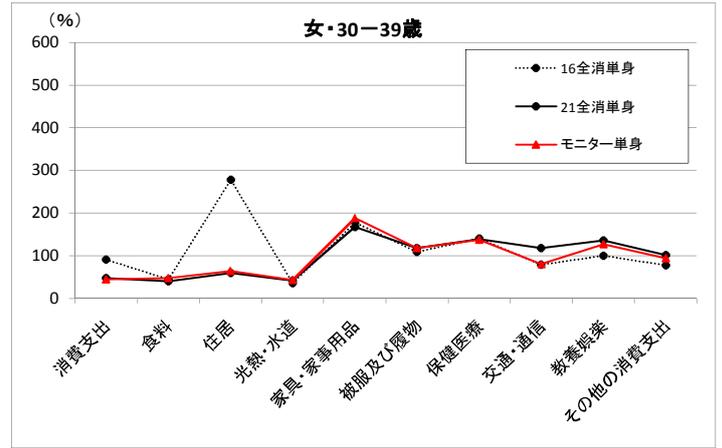
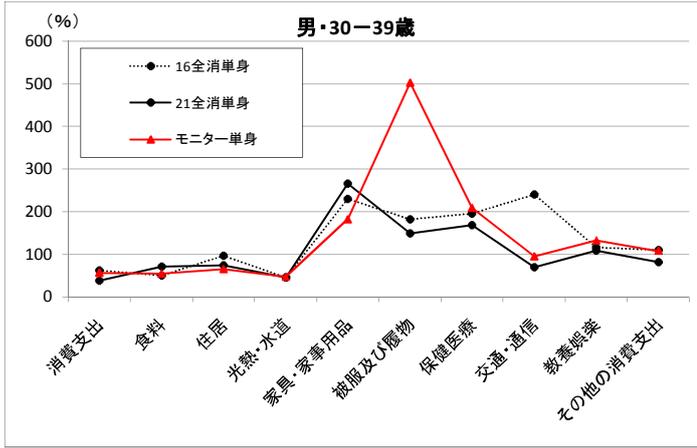
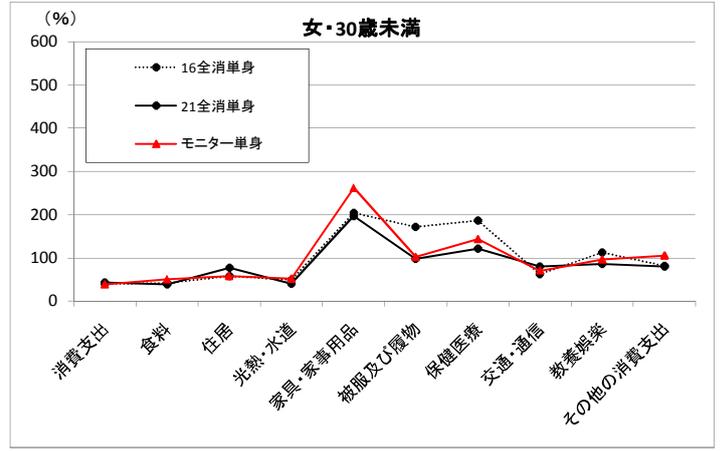
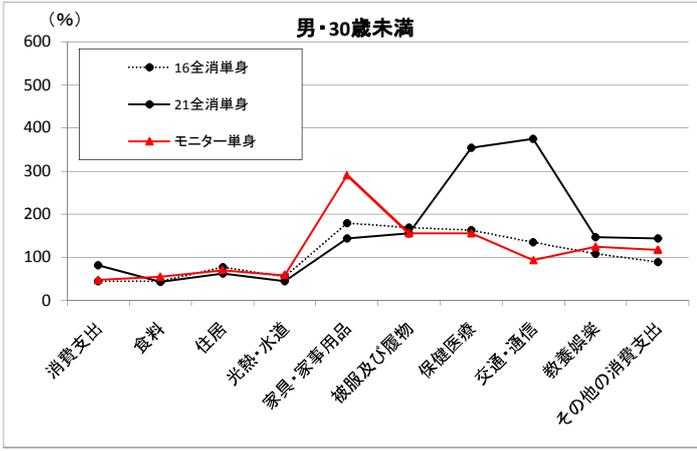


表3 男女別1か月間の収入と支出(勤労者世帯・関東)

(円)

	平均			男			女		
	21全消単身 (60歳未満)	モニター単身	統合案	21全消単身 (60歳未満)	モニター単身	統合案	21全消単身 (60歳未満)	モニター単身	統合案
実収入	325,024	319,589	323,265	353,971	340,353	349,516	272,514	277,433	274,958
勤め先収入	318,894	305,634	313,073	350,497	324,195	339,319	261,566	267,952	264,776
可処分所得	270,095	270,900	271,233	291,788	286,741	291,070	230,744	238,740	234,730
消費支出	209,032	206,174	207,926	208,194	209,747	209,616	210,553	198,920	204,815
食料	46,486	46,808	46,601	52,472	51,389	52,053	35,628	37,509	36,568
住居	48,604	45,360	47,030	40,161	41,552	40,700	63,919	53,090	58,679
光熱・水道	7,885	7,092	7,515	7,568	7,032	7,338	8,459	7,213	7,841
家具・家事用品	4,615	3,647	4,121	4,330	3,766	4,039	5,132	3,403	4,271
被服及び履物	12,600	12,561	12,526	11,504	10,908	11,042	14,586	15,916	15,257
保健医療	5,415	4,695	5,112	4,103	3,524	3,859	7,795	7,073	7,419
交通・通信	25,209	31,869	28,608	27,761	34,206	31,243	20,580	27,126	23,761
教育	729	1,295	962	565	1,932	1,204	1,026	0	518
教養娯楽	28,770	27,482	28,099	31,682	31,772	31,873	23,488	18,773	21,154
その他の消費支出	28,720	25,367	27,352	28,048	23,667	26,267	29,940	28,818	29,347
非消費支出	54,929	48,689	52,032	62,183	53,612	58,446	41,770	38,693	40,228
平均消費性向(%)	77.4	76.1	76.7	71.4	73.1	72.0	91.2	83.3	87.3
抽出率調整世帯数	2,697,838	3,199,998	2,696,438	1,739,127	2,143,954	1,747,044	958,710	1,056,044	949,393
調査世帯数	405	538	943	210	351	560	195	188	383
世帯主の年齢(歳)	36.4	35.7	36.3	36.2	36.1	36.5	37.0	34.8	35.8
持ち家率(%)	23.9	14.1	19.3	21.8	14.7	18.8	28.0	12.8	20.2
世帯の年間収入(万円)	460.0	429.3	446.2	504.9	475.0	494.3	378.6	336.6	357.8

注)可処分所得及び平均消費性向は実収入と非消費支出及び消費支出の集計結果により算出した。

図6 1か月間の消費支出の内訳(勤労者世帯・関東)

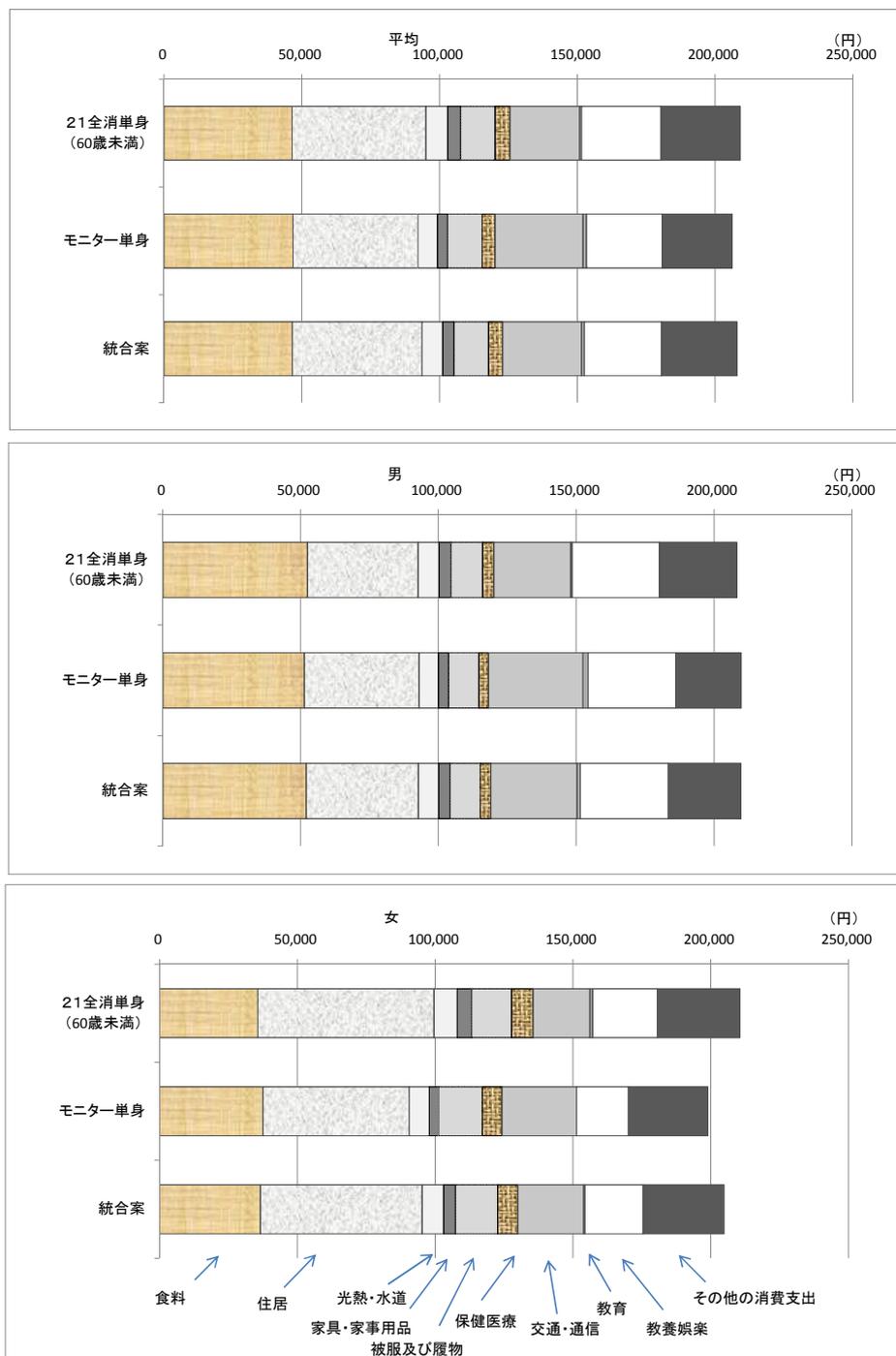


表4-1 男女、年齢階級別1か月間の収入と支出(勤労者世帯・関東)

(円)

	男・30歳未満			男・30-39歳			男・40-49歳			男・50-59歳		
	21全消単身	モニター単身	統合案	21全消単身	モニター単身	統合案	21全消単身	モニター単身	統合案	21全消単身	モニター単身	統合案
実収入	261,887	284,202	272,282	357,167	325,025	340,673	395,652	369,914	383,477	522,992	464,251	490,508
勤め先収入	259,938	276,323	267,571	353,632	312,625	332,379	389,707	351,884	371,816	519,344	424,041	466,641
可処分所得	222,556	244,938	232,982	299,111	275,913	287,392	315,527	300,413	308,378	420,058	386,620	401,567
消費支出	173,955	190,436	181,633	225,927	214,042	219,814	214,571	206,370	210,692	250,980	246,711	248,619
食料	43,697	48,314	45,848	66,461	50,887	58,167	47,928	49,224	48,541	53,409	61,487	57,876
住居	42,806	39,702	41,360	49,873	49,439	49,400	31,197	46,191	38,289	26,882	24,157	25,375
光熱・水道	6,685	5,990	6,361	7,489	7,040	7,262	8,909	7,957	8,458	8,033	8,316	8,190
家具・家事用品	3,309	4,261	3,752	5,211	3,246	4,156	4,174	3,229	3,727	5,404	4,344	4,818
被服及び履物	11,363	9,853	10,659	7,312	16,236	11,767	12,829	5,461	9,344	18,397	7,850	12,565
保健医療	2,567	2,882	2,714	2,388	2,572	2,511	4,656	3,815	4,258	10,700	6,616	8,442
交通・通信	18,522	30,551	24,125	30,813	32,815	32,198	34,963	35,688	35,306	34,776	43,564	39,636
教育	1,552	1,038	1,313	0	4,772	2,473	0	0	0	0	0	0
教養娯楽	27,521	31,947	29,583	37,604	30,107	33,985	36,053	31,802	34,042	23,999	34,846	29,997
その他の消費支出	15,934	15,899	15,917	18,776	16,929	17,896	33,862	23,004	28,726	69,380	55,531	61,721
非消費支出	39,331	39,264	39,300	58,056	49,112	53,281	80,125	69,501	75,099	102,934	77,631	88,941
平均消費性向(%)	78.2	77.7	78.0	75.5	77.6	76.5	68.0	68.7	68.3	59.7	63.8	61.9
抽出率調整世帯数	633,306	740,617	592,784	498,072	707,026	535,763	361,213	358,791	342,723	246,537	337,521	275,774
調査世帯数	66	124	190	63	108	170	56	65	120	26	55	81
世帯主の年齢(歳)	26.0	26.4	26.2	34.8	34.0	34.5	44.2	44.1	44.1	53.1	53.2	53.2
持ち家率(%)	4.1	4.2	4.1	21.4	9.6	15.3	56.4	26.8	42.4	18.2	35.2	27.5
世帯の年間収入(万円)	347.6	366.9	356.6	522.4	457.9	489.5	619.0	537.9	580.6	706.2	681.1	692.3

注)可処分所得及び平均消費性向は実収入と非消費支出及び消費支出の集計結果により算出した。

図7-1 男女、年齢階級別1か月間の消費支出の内訳(勤労者世帯・関東)

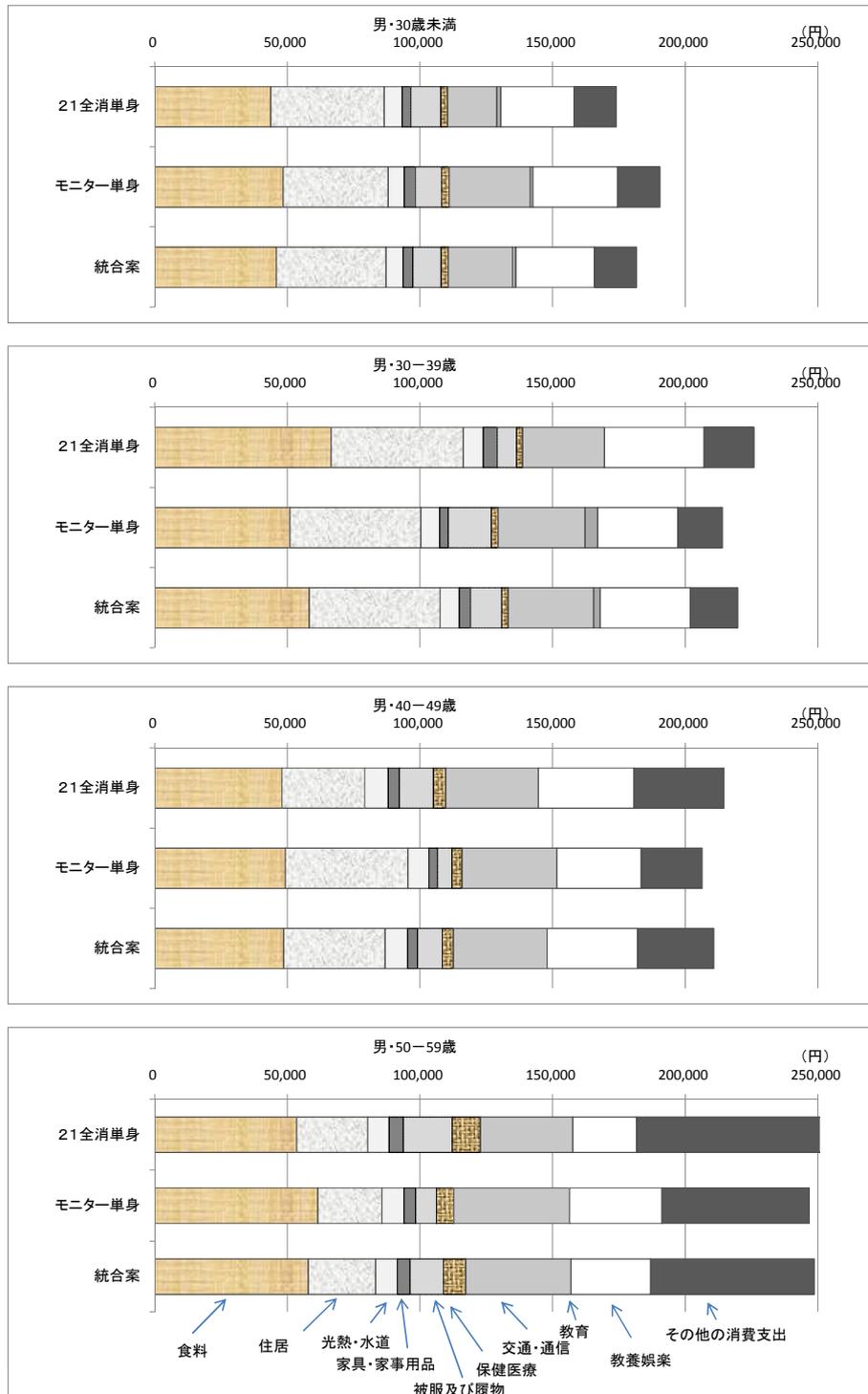


表4-2 男女、年齢階級別1か月間の収入と支出(勤労者世帯・関東)

(円)

	女・30歳未満			女・30-39歳			女・40-49歳			女・50-59歳		
	21全消単身	モニター単身	統合案	21全消単身	モニター単身	統合案	21全消単身	モニター単身	統合案	21全消単身	モニター単身	統合案
実収入	251,557	270,473	262,096	297,193	292,321	294,969	329,126	280,528	305,506	233,200	264,993	245,687
勤め先収入	240,437	264,230	253,693	292,567	283,602	288,391	312,696	271,534	292,690	216,962	243,976	227,572
可処分所得	223,519	236,066	230,510	248,144	247,626	247,984	266,222	236,167	251,614	193,901	231,175	208,541
消費支出	193,989	193,365	193,641	201,219	212,361	206,685	232,044	185,154	209,254	236,388	201,371	222,634
食料	31,985	39,069	35,932	36,406	37,658	36,980	36,353	34,664	35,532	39,832	35,329	38,064
住居	69,182	58,322	63,131	48,960	61,198	54,960	51,907	38,027	45,161	85,023	35,746	65,668
光熱・水道	7,898	6,850	7,314	8,581	7,417	8,029	8,155	6,652	7,424	9,374	8,409	8,995
家具・家事用品	5,007	2,776	3,764	4,746	4,827	4,776	2,827	2,017	2,434	7,395	3,707	5,946
被服及び履物	13,956	15,688	14,921	16,489	19,018	17,716	16,682	12,174	14,491	11,468	13,918	12,431
保健医療	5,144	4,519	4,796	5,003	7,464	6,209	11,618	5,523	8,656	13,556	15,287	14,236
交通・通信	18,763	22,229	20,694	18,494	24,463	21,361	30,954	44,929	37,746	19,710	29,899	23,712
教育	0	0	0	3,327	0	1,732	0	0	0	0	0	0
教養娯楽	20,557	18,585	19,458	27,348	19,899	23,770	29,075	15,015	22,241	18,920	20,652	19,600
その他の消費支出	21,498	25,327	23,631	31,862	30,417	31,152	44,474	26,153	35,569	31,108	38,424	33,982
非消費支出	28,038	34,407	31,586	49,049	44,695	46,985	62,904	44,361	53,892	39,299	33,818	37,146
平均消費性向(%)	86.8	81.9	84.0	81.1	85.8	83.3	87.2	78.4	83.2	121.9	87.1	106.8
抽出率調整済世帯数	325,393	449,824	367,372	295,488	307,556	283,899	133,526	145,929	129,895	204,303	152,734	168,227
調査世帯数	45	81	125	60	56	116	35	30	65	56	22	77
世帯主の年齢(歳)	25.4	25.9	25.7	33.3	34.4	33.8	45.0	43.5	44.3	55.3	53.5	54.6
持ち家率(%)	5.0	1.3	2.9	27.1	13.1	20.5	34.8	30.5	32.8	58.8	27.9	46.1
世帯の年間収入(万円)	283.0	322.1	304.8	425.0	357.2	392.5	479.6	329.9	406.9	397.9	344.5	376.9

図7-2 1か月間の消費支出の内訳(勤労者世帯・関東)

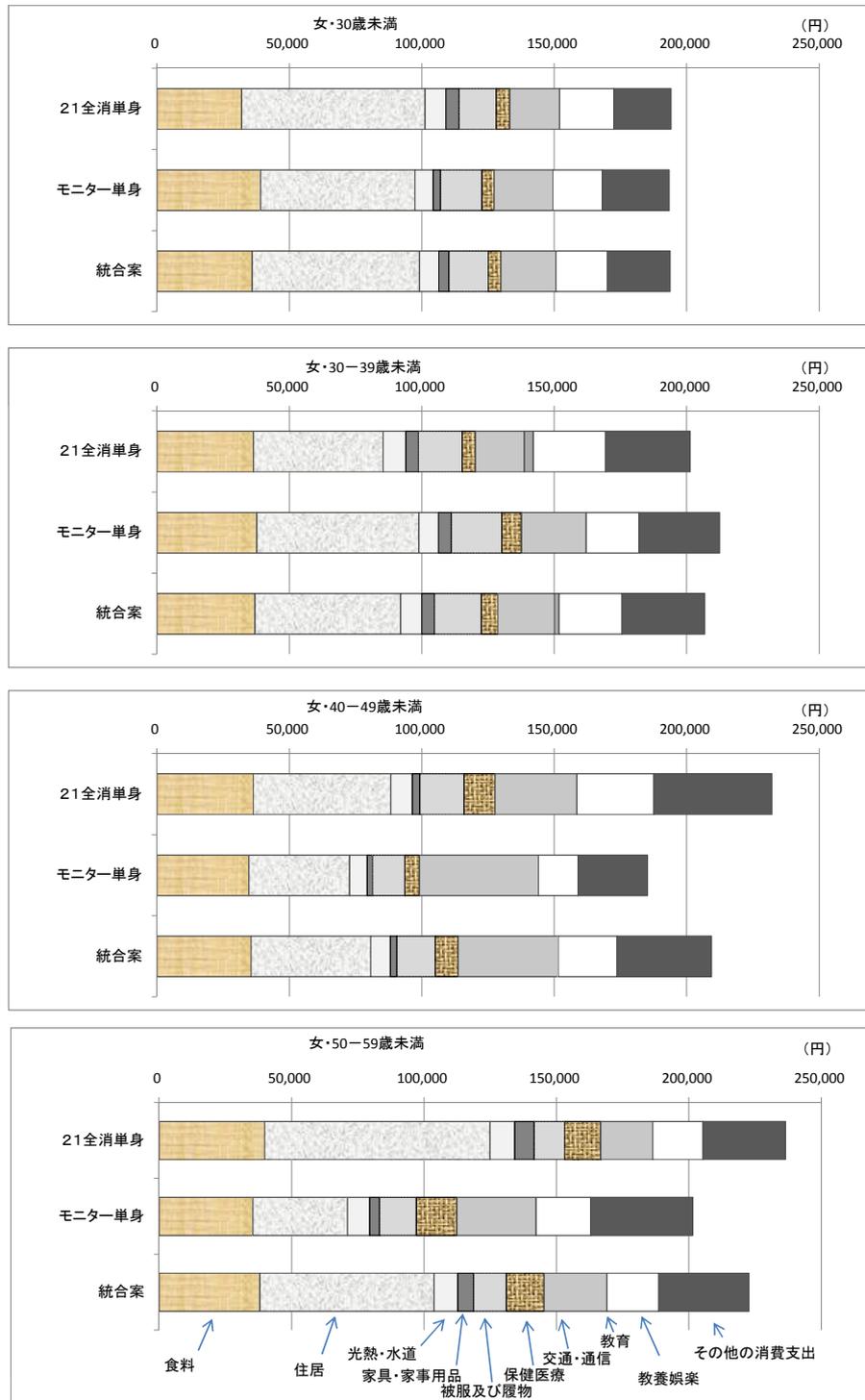
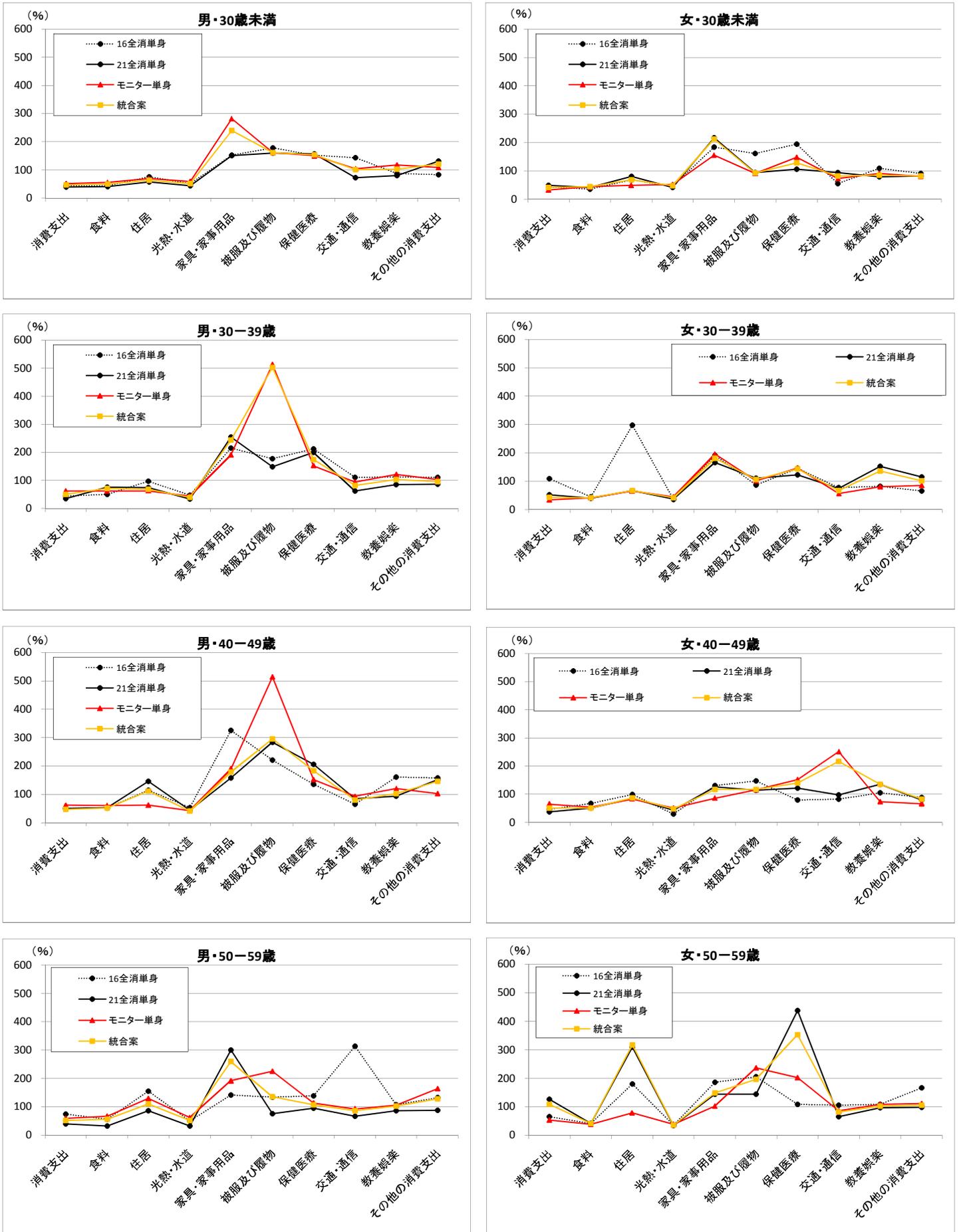


図8 男女、年齢階級別消費支出の変動係数(勤労者世帯・関東)



# アンケートにご協力をお願いします

総務省統計局

平成 21 年全国消費実態調査にご回答いただき、ありがとうございます。  
単身世帯の消費や生活などに対する考え方を把握するため、調査にご回答いただいた皆様にアンケートをお願いします。

以下のアンケートにお答えいただき、一緒にお配りした返信用封筒に入れて、切手を貼らずに平成 21 年 12 月 31 日（木）までに郵便ポストに投函してください。

問 1 から問 15 について、それぞれ該当する番号に○をつけてください。

## 家計簿の記入について

問 1 今回の調査以前に、自分で家計簿をつけたことがありますか。

- 1 つけていたことがある（又は、現在つけている）→ 問 2 へ
- 2 まったくつけない → 問 3 へ

問 2 使用していた（いる）家計簿はどれですか。

- 1 冊子タイプの家計簿（市販のノートなどを家計簿にしている場合を含む）
- 2 PC用の市販家計簿ソフト（フリーソフトや Excel 等の表計算ソフトも含む）
- 3 インターネットの家計簿ウェブサイト（PC サイト、携帯電話サイトの両方を含む）

## 生活意識等について

問 3 今後の生活において、物の豊かさと心の豊かさに関する次のような考え方のうち、あなたの考え方に近いものはどちらですか。

- 1 物質的にある程度豊かになったので、これからは心の豊かさやゆとりのある生活をするに重きをおきたい
- 2 まだまだ物質的な面で生活を豊かにすることに重きをおきたい

問 4 あなたは、今後の生活において、貯蓄や投資など将来に備えることに力を入れたいと思いますか。それとも毎日の生活を充実させて楽しむことに力を入れたいと思いますか。

- 1 貯蓄・投資など将来に備える
- 2 毎日の生活を充実させて楽しむ

問 5 あなたは日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか。

- 1 社会のために役立ちたいと思う
- 2 どちらかという社会のために役立ちたいと思う
- 3 どちらかという個人の生活の充実が重要である
- 4 個人の生活の充実が最も重要である

次頁に続く⇒

問6 あなたは、現在の生活に満足していますか。(1)～(7)までについて、1～4の中からそれぞれ一つに○をつけてください。

(1) 生活全体について

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 満足している  | 2 まあ満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である    |

(2) 所得・収入について

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 満足している  | 2 まあ満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である    |

(3) 家具、電気製品、自動車などの耐久消費財の保有について

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 満足している  | 2 まあ満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である    |

(4) 食生活について

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 満足している  | 2 まあ満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である    |

(5) 住生活について

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 満足している  | 2 まあ満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である    |

(6) 自己啓発・能力向上について

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 満足している  | 2 まあ満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である    |

(7) レジャー・余暇生活について

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 満足している  | 2 まあ満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である    |

問7 世の中には、いろいろな仕事がありますが、あなたにとって仕事をする上で大切だと思うことは何ですか。次の中から二つまで○をつけてください。

- 1 収入が安定している
- 2 失業の心配がない
- 3 自分の専門知識や能力が活かせる
- 4 世の中のためになる
- 5 高い収入が得られる
- 6 自分にとって楽しい
- 7 健康を損なう心配がない

問8 あなたの生活の程度は、世間一般からみて、どのくらいだと思いますか。

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1 上   | 2 中の上 | 3 中の中 |
| 4 中の下 | 5 下   |       |

問9 あなたの生活の程度は、昨年と比べてどうですか。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 向上している | 2 同じようなもの |
| 3 低下している |           |

問10 あなたが仕事をする目的は何ですか。あなたの考え方に近いものを、次の中から一つに○をつけてください。

- 1 お金を得るため
- 2 社会の一員として、務めを果たすため
- 3 自分の才能や能力を発揮するため
- 4 生きがいを見つけるため

問11 働き方に対する次の(1)～(3)の考え方について、あなたの意識はどれに近いですか。1～4の中からそれぞれ一つに○をつけてください。

(1) 職場では、全体の和よりも個人の能力を重視すべきだ

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1 そう思う            | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそうは思わない | 4 そうは思わない      |

(2) 職場の人とは、仕事以外での付き合いはあまりない方がよい

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1 そう思う            | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそうは思わない | 4 そうは思わない      |

(3) 自分のやりたい仕事であれば社会的地位が低くてもかまわない

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1 そう思う            | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそうは思わない | 4 そうは思わない      |

問12 あなたは、日頃“経済的な豊かさ”と“心の豊かさ”について、どのように実感していますか。(1)と(2)について、1～4の中からそれぞれ一つに○をつけてください。

(1) 経済的な豊かさについて

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 実感している     | 2 ある程度実感している |
| 3 あまり実感していない | 4 全く実感していない  |

(2) 心の豊かさについて

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 実感している     | 2 ある程度実感している |
| 3 あまり実感していない | 4 全く実感していない  |

問13 あなたは“経済的な豊かさ”を実感するためには、次のうち何が大切だと思いますか。

次の中から二つまで○をつけてください。

- 1 マイホームなどの実物資産の取得
- 2 ある程度の金融資産の保有
- 3 ある程度の年収の実現
- 4 消費財購入やレジャー関連消費の充実
- 5 その他

問14 あなたは“心の豊かさ”を実感するためには、次のうち何が大切だと思いますか。次

の中から三つまで○をつけてください。

- 1 経済的な豊かさ
- 2 趣味の充実
- 3 仕事の充実
- 4 時間的な余裕
- 5 健康
- 6 将来の生活への安心感
- 7 家族とのきずな
- 8 人や社会への貢献
- 9 その他

問15 最後に、アンケートの集計に用いますので、次の問にお答えください。

(1) 性別

- 1 男
- 2 女

(2) 年齢（数字を記入してください）

--	--

 歳

(3) 現在住んでいる地域

- 1 東京都区部
- 2 道府県庁所在市及び政令指定都市
- 3 上記2以外の市
- 4 町村

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

本アンケートに関する問い合わせ先

総務省統計局統計調査部消費統計課企画指導第二係

電話番号：03-5273-1173（直通）

e-mail : w-kikaku2@soumu. go. jp